



特集

歩み続けるまち

～平成28年度 市の仕事～



上手に滑れたよ

1月14日(土)・15日(日)、青葉スケートリンクで初心者スケート教室(文化・スポーツ振興財団主催)が開催され、小学1・2年生約30人が参加しました。

子どもたちは、慣れないスケートに戸惑いながらも、講師の指導のもと、氷の上を楽しく滑りました。※関連記事15ページ。

歩み続けるまち

市は、わたしたちのまち『のぼりべつ』が、市民の皆さんに愛され、将来にわたり安心して住み続けることのできるまちとなるよう、さまざまな事業を進めています。

今号では、平成28年度に行っている主な事業を紹介します。

1 ふるさとまちづくり応援寄附金

- ▶平成28年度事業費 4,901万5,000円
- ▶問い合わせ 総務グループ (☎1130)

ふるさと納税制度は『生まれ育ったふるさとに貢献できる制度』、『自分の意志で応援したい自治体を選ぶことができる制度』として、多くのまちで導入されています。

登別市は、平成28年度に行ったクレジットカード決済の導入や返礼品の品目追加などにより寄附が増加し、返礼品を通じた地域の活性化や本市の魅力を発信する絶好の機会となっていることから、市内企業の皆さんと協力し、さらに魅力ある返礼品や新たなサービスの追加を進めていきます。

- ▶平成28年度寄附金額実績（平成28年12月末現在）
約1億5,700万円



▲魅力ある返礼品が数多く掲載されているふるさと納税パンフレット

平成28年度の主な事業

- ①ふるさとまちづくり応援寄附金
- ②登別市への移住・定住の促進
- ③日本工学院北海道専門学校連携事業
- ④高台避難誘導看板の設置
- ⑤あいサポーター養成事業
- ⑥手話推進支援員養成等事業
- ⑦高齢者などに対する緊急通報機器の貸与
- ⑧観光案内看板等整備事業
- ⑨登別産一次産品普及促進事業
- ⑩創業支援事業
- ⑪クリンクルセンター中間改修事業
- ⑫要緊急安全確認大規模建築物の耐震化促進事業
- ⑬消防車両の更新
- ⑭鷺別児童館の移転改築事業
- ⑮2020東京オリパラで夢を育むスポーツ推進事業
- ⑯鷺別小学校建て替え事業

2 登別市への移住・定住の促進

- ▶平成28年度事業費 198万4,000円
- ▶問い合わせ 企画調整グループ (☎011-222)

人口減少社会に対応し、登別市への移住などを促進するため、登別市への移住を検討している方に役立つ情報提供やさまざまなサポートを行う『移住相談ワンストップ窓口』を設置しています。

登別市での生活を体験していただく『ちょっと暮らし』では、移住体験住宅の手配や滞在中の生活アドバイス、実際にまちを案内するなど、移住後の暮らしを想像できるようさまざまな取り組みを行っています。

また、移住ポータルサイトの制作や全国情報紙にPR記事を掲載するなど、登別の住みやすさを全国に発信するとともに、北海道への移住希望者が参加するイベント『北海道暮らしフェア』に出展。平成28年度はこれまで参加していた大阪会場に加え、新たに東京会場にも出展し、移住相談を行っています。



▲移住体験住宅などの紹介をしているパンフレット



▲北海道暮らしフェアで行っている面談方式の移住相談

4 高台避難誘導看板の設置

- ▶平成28年度事業費 199万1,000円
- ▶問い合わせ 総務グループ (☎011-30)

平時の津波防災の啓発を図るほか、大津波警報などの発表時に、市民や観光客などが速やかに高台避難場所に避難できるよう、高台避難場所までの誘導看板を平成28年度から平成30年度にかけて設置します。

- ▶平成28年度設置予定箇所 幌別鉄南地区、鷺別地区



▲避難経路などに設置する高台避難場所への誘導看板の一例

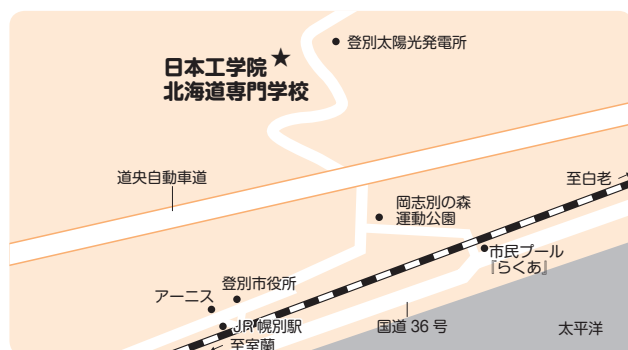
3 日本工学院北海道専門学校連携事業

- ▶平成28年度事業費 275万円
- ▶問い合わせ 総務グループ (☎011-30)

平成27年9月に締結した日本工学院北海道専門学校との包括連携協定に基づき、未来を担う人材の育成や市民の教育・文化活動などに資するため、同校が行う学生の確保に関する取り組みなどに対し支援を行っています。

平成28年度は、同校の学生や市民などが安全・快適に同校の体育施設を利用できるように内壁の修理に係る費用の補助や学生確保のPRを図るため、同校の学生がデザインしたポスターの制作や設置学科ごとの授業内容・アピールポイントを紹介する動画の制作に対し補助します。

また、学生のスキルアップを市でも後押しするため、市バスのデザインを依頼しました。



▲日本工学院北海道専門学校の学生がデザインした市バス

6 手話推進支援員養成等事業

- ▶平成28年度事業費 24万円
- ▶問い合わせ 障がい福祉グループ
(☎053732)

手話への理解の促進と手話の普及、手話による交流の促進を図ることにより、手話を使用する市民が安心して暮らすことのできる地域社会を実現するため、地域での手話の普及を推進する『手話推進支援員』の養成を進めています。

平成28年度は、1月から3月にかけて、国の手話奉仕員養成カリキュラムに基づき、聴覚に障がいのある方とのコミュニケーション方法や基本的な手話などを学ぶ『手話推進支援員養成講座』を実施しています。



▲あいさつや自己紹介など、基本的手話を学ぶ『手話推進支援員養成講座』

5 あいサポーター養成事業

- ▶平成28年度事業費 44万1,000円
- ▶問い合わせ 障がい福祉グループ
(☎053732)

『あいサポート運動』は、多様な障がいの特性や障がいのある方が困っていることなどを理解して、ちょっとした手助けや配慮を実践することにより、誰もが暮らしやすい地域社会をつくっていく運動です。

平成28年11月27日には、あいサポート運動を全国で最初に開始した鳥取県の平井伸治知事を招き、北海道の市町村では初めて、鳥取県と『あいサポート運動』の協定を締結しました。

協定締結を受け、登別市は研修会を開催し、『あいサポート運動』を実践する『あいサポーター』の養成に取り組んでいます。



▲平井知事（右）を招き、北海道の市町村として初めて『あいサポート運動』の協定を締結

7 高齢者などに対する緊急通報機器の貸与

- ▶平成28年度事業費 1,546万9,000円
- ▶問い合わせ 高齢・介護グループ
(☎055720)

一人暮らしの高齢者などが安心して日常生活を送ることができるよう、慢性疾患などにより常時注意が必要な高齢者などに緊急通報機器を貸与しています。

手助けが必要な場合などに緊急通報機器を利用して通報することにより、民生委員児童委員などの協力員への駆けつけ要請や救急車の出動要請ができるほか、月に1度の安否確認の連絡や健康に関する相談も行っています。

▶緊急通報機器の種類

固定型と携帯型の2種類あり、固定型は通報ボタンが大きく操作が簡単です。付属品として煙感知器やガス警報器などがついてくるため、火災などの未然防止に役立ちます。

携帯型は外出先でも利用が可能で、GPS機能により位置情報を検索することができるため、正確な場所を消防に伝えることができます。

- ▶平成28年度設置見込台数 固定型242台、携帯型117台



▲固定型の緊急通報機器（右は室内で持ち歩けるペンダント型）



▲携帯型の緊急通報機器

8 観光案内看板等整備事業

- ▶平成28年度事業費 125万円
- ▶問い合わせ 観光振興グループ
(☎☎5301)

登別温泉からJR登別駅にかけて、多数の観光案内看板や市内地図などが設置されていますが、多言語表記の不足や老朽化などが進んでいることから、観光客の利便性向上を図るため、観光案内看板の外国語表記の統一のほか、老朽化が進行した箇所の修繕・整備を行います。



▲観光客の利便性向上を図るため修繕・整備を予定している観光案内看板の一例

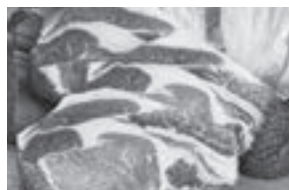


9 登別産一次産品普及促進事業

- ▶平成28年度事業費 70万4,000円
- ▶問い合わせ 農林水産グループ
(☎☎2321)

市内で生産される牛乳や乳製品、登別牛、のぼりべつ豚、水産物などの一次産品の地域内での流通や消費の促進を図り、地域の食材としての認知度を高めるとともに、一次産品の価値も高めるため、市内で開催されるイベントなどで、登別産一次産品を用いた料理の振る舞いを実施しているほか、市内の宿泊施設や飲食店での登別産一次産品の利用促進を図るためのPRを実施しています。

また、登別産一次産品を活用した新たなメニュー作りに取り組む飲食店などを募集し、メニューの試作に必要な食材の提供をするなどの支援を行っています。



▲市内で生産される一次産品の一つである『のぼりべつ豚』

10 創業支援事業

- ▶平成28年度事業費 876万1,000円
- ▶問い合わせ 商工労政グループ
(☎☎2171)

市内の空き店舗を利用して新たに事業を行う方へ、空き店舗の賃借料の一部を補助する『空き店舗活用事業補助金』、市内で新たな事業所を開設して事業を行う方へ、開設に必要な建物の整備や建物と一体となって機能する設備を設置するために必要な経費の一部を補助する『事業所開設費補助金』を交付したほか、創業を目指す方へ向けた『起業応援セミナー』の開催により、市内での創業を促進しています。

▶平成28年度実績（平成28年12月末現在）

- 空き店舗活用事業補助金の交付…12件
- 事業所開設費補助金の交付…5件
- 起業応援セミナーの実施（詳しくは23ページをご覧ください）



▲事業所開設費補助金を利用して開業した店舗

11 クリンクルセンター中間改修事業

- ▶平成28年度事業費 2億4,432万9,000円
- ▶問い合わせ 環境対策グループ
(クリンクルセンター内・☎**02958**)

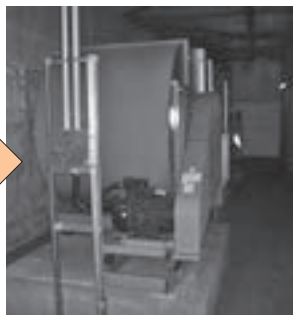
平成12年4月から稼働しているクリンクルセンターの延命化のため、平成22年度以降、毎年度計画的な改修工事を行っています。

平成28年度は焼却処理施設の焼却炉や給気ファン、破砕・資源化处理施設の搬送設備の改修工事を行いました。

〈修繕前〉



〈修繕後〉



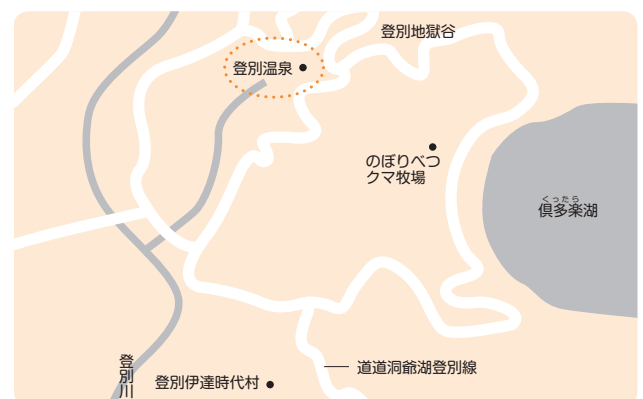
▲焼却炉を設置している炉室内に空気を送り込む給気ファン



12 要緊急安全確認大規模建築物の耐震化促進事業

- ▶平成28年度事業費 7,751万5,000円
(平成27年度からの繰越明許費6,442万3,000円を含む)
- ▶問い合わせ 建築住宅グループ
(☎**04399**)

建築物の耐震化への規制が強化されたことに伴い、耐震診断結果の報告が義務付けられた要緊急安全確認大規模建築物（市民や観光客、避難時に配慮の必要な高齢者などが利用する大規模建築物）について、市民や観光客などが安全に安心して施設を利用できるよう、補強設計と耐震改修に要する費用の一部を助成し、耐震化の促進を図ります。



▲市民や観光客が安心して宿泊できる安全な観光地として、ホテルの耐震化を進めている登別温泉地区

13 消防車両の更新

- ▶平成28年度事業費 1億530万2,000円
- ▶問い合わせ 消防本部総務グループ
(☎**09611**)

多目的支援車は、災害発生時の人員・資器材の搬送や水難救助などに幅広く使用されている車両です。

多種多様な災害現場へ迅速かつ的確に消防力を投入し、安全確実な消防活動を行うため消防署の1台を更新します。

▶更新予定時期 3月末

消火用水を積載している水槽付消防ポンプ自動車は、一般の火災消火で使用する消防車です。

老朽化により消防ポンプ機能の低下や車両整備に係る部品などの調達が困難であるため登別温泉支署と鷺別支署の各1台の更新を図り、火災などに対し迅速かつ的確に消火活動を行える体制を図ります。

▶更新予定時期 2月末



▲2月末に配備される水槽付消防ポンプ自動車の同型車

16 鷺別小学校建て替え事業

- ▶平成28年度事業費 18億8,568万2,000円
- ▶問い合わせ 教育委員会総務グループ
(☎88 1 1 0 0)

鷺別小学校校舎は、耐震工事による耐震化の対応が難しく、平成24年度から建て替えを進めていました。

平成28年12月には新校舎が完成し、現在は、備品などの整備を行っており、平成29年4月1日から利用を開始する予定です。

○鷺別小学校改築の基本的な考え方

▶学校施設としての機能の充実

使いやすい機能や少人数学習など、時代の変化に対応した学習活動機能を有する多目的教室などの設置

▶地域の防災機能を備えた施設

高台まで避難が間に合わない場合、緊急的に避難する津波避難ビル機能を備えるための屋外非常階段や備蓄庫の設置

▶地域コミュニティを高める施設

学校教育の場としてだけでなく、地域住民の文化・スポーツ活動、世代間交流の場など、地域との活動の場となるような特別活動室・多目的ホールの設置

▶再生可能エネルギーの活用

校舎屋上への太陽光パネルの設置による、再生可能エネルギーの活用や児童の環境学習での利用



▲木のぬくもりを感じる教室



▲光が差しこむ解放的な1階ホール



▲建て替えを終えた鷺別小学校の校舎外観



14 鷺別児童館の移転改築事業

- ▶平成28年度事業費 1,982万4,000円
- ▶問い合わせ 子育てグループ (☎85 5 6 3 4)

鷺別児童館を鷺別小学校の隣接地へ移転改築するとともに、放課後児童クラブや子育て支援センターを併設し、小学校周辺に子育て関連施設を集中させて総合的な運営を図ります。

また、児童にとって安全安心な放課後を過ごす場として整備をすすめるほか、就学児童と未就学児童の交流、保護者同士の交流の促進を図ります。

平成30年1月の移設を目指し、平成28年度は建設予定地にあった教員住宅の解体や地質調査、測量を行ったほか、実施設計、外構設計を行っています。



15 2020東京オリパラで夢を育むスポーツ推進事業

- ▶平成28年度事業費 125万円
- ▶問い合わせ 社会教育グループ
(☎88 1 1 2 9)

2020年に開催される東京オリンピック・パラリンピックに向けて、市民のスポーツに対する興味や関心を高めるため、今年度から新たに実施しています。

平成28年度は『走ること』をテーマに、元オリンピック選手の千葉真子さんを招き、スポーツ講演会の講師を務めていただいたほか、登別こいのぼりマラソンのゲストランナーとして出場いただきました。



▲スポーツをより身近に感じていただくため開催した千葉真子さんのスポーツ講演会



▲親子ランナーが千葉真子さんと笑顔でゴール

ご存知ですか
あなたの地域の

民生委員児童委員

平成28年12月1日に民生委員児童委員と主任児童委員の改選が行われ、128人の民生委員児童委員（うち11人の主任児童委員）の方が厚生労働大臣から委嘱を受けました。



こんなときは民生委員児童委員へ相談を

- 民生委員児童委員は、市内6地区で、地域の皆さんの身近な相談相手として、悩みごとや困りごとなど、さまざまな相談に応じ、住みよい地域づくりに取り組んでいます。
- また、主任児童委員は、主に子どもに関することを専門に行う方で、子育ての不安や妊娠中の心配ことなどの相談・支援を行い、子どもたちを健やかに育てる環境づくりのために活動しています。
- 民生委員児童委員の方は、さまざまな相談を受けてくれますので、お住まいの地域の委員を確認しておきましょう。
- 介護・福祉サービス ホームヘルパーや介護保険のサービスを受けたいがどこに相談すればよいか など
- 高齢者世帯への訪問・声かけ・安否確認 近隣の高齢者の方が生活に不自由そう、毎日見かけていた一人暮らしの高齢者の方を最近見かけなくて心配 など
- 悪徳商法被害の予防・拡大防止 自分が詐欺にあっているのではないだろうか、詐欺の情報や注意点などを教えてほしい など
- 児童虐待の発見・通報 近隣の子どもの様子がおかしくて心配、怒鳴り声や子どもの泣き声が頻繁に聞こえてきて心配 など
- 地域の子育て情報の提供 子育て中のお母さんたちと交流できる場所はどこにあるのだろうか など
- いじめ・不登校・非行相談 子どもがいじめにあっているようだが相談してくれない、学校を長期間休んでおり将来が心配 など
- 生活上の悩み 失業して生活費が工面できなくなりそう、生活環境が急変して生活の維持が大変 など

美園・若草地区 19人		
氏名	氏名	担当区域
高橋 正子	若草町1丁目の一部、3丁目の一部	
南 行雄	若草町1丁目の一部、2丁目の一部	
山本 宏子	若草町2丁目の一部	
名波 俊昭	若草町2丁目の一部	
鈴木 秋子	若草町3丁目の一部	
森 晴美	若草町4丁目の一部	
池田加穂留	若草町5丁目の一部、上鷺別町の一部	
齊藤 弘幸	若草町5丁目の一部、6丁目の一部、上鷺別町の一部	
関 美枝子	若草町4丁目の一部、6丁目の一部、上鷺別町の一部	
境 幸子	美園町1丁目の一部、2丁目の一部	
山本 進	美園町2丁目の一部	
藤原 裕子	美園町2丁目の一部、3丁目の一部、4丁目の一部	
友杉 絹子	美園町3丁目の一部	
関 國男	美園町4丁目の一部	
宇田 淳子	美園町3丁目の一部、5丁目の一部	
山田 則子	美園町5丁目の一部、6丁目の一部	
西村美代子	美園町6丁目の一部	
村田 福子	主任児童委員	
小山内初美	主任児童委員	

登別地区 19人		
氏名	氏名	担当区域
白野 安信	カルルス町、上登別町	
青柳 博	登別温泉町の一部	
相沢 雄一	登別温泉町の一部	
西野 みわ	登別温泉町の一部、中登別町の一部	
吉岡 政美	中登別町の一部	
片桐 正昭	中登別町の一部	
松山 信昭	登別東町1丁目	
堀合 重敏	登別東町2丁目	
石川 寛子	登別東町3丁目	
佐々木憲司	登別東町4丁目の一部	
桶屋 純一	登別東町4丁目の一部	
藤田 隆	登別東町4丁目の一部	
岡崎 清二	登別東町5丁目の一部	
堤 晴樹	登別東町5丁目の一部	
和田 卓士	登別本町1・3丁目、登別港町1・2丁目	
富山 基子	登別本町2丁目の一部、中登別町の一部	
岡本 謙一	登別本町2丁目の一部	
田代 健二	富浦町	
清野 啓子	主任児童委員	

緑陽地区 26人		
氏 名		担当区域
堀尾 政江		桜木町1丁目、2丁目の一部
竹山 文子		桜木町4丁目の一部、5・6丁目、川上町
田中 寛志		桜木町2丁目の一部、緑町2丁目の一部
木村 孝		桜木町2丁目の一部、桜木町3丁目、緑町4丁目、青葉町、緑町2丁目の一部
糸井 孝子		緑町1・3丁目、若山町1丁目の一部
乾 伸一郎		栄町3丁目の一部、4丁目の一部
筑野 榮子		栄町3丁目の一部、4丁目の一部
山道知衣子		大和町
有金 澄雄		若山町1丁目の一部、2丁目
高城 孝子		若山町3丁目
有野 國男		若山町4丁目、栄町3丁目の一部
工藤 保秋		富岸町3丁目、2丁目の一部、富岸町・上鷺別町の一部
笹森 明美		富岸町2丁目の一部
赤井 秀輝		富岸町1丁目、2丁目の一部
米澤 壽朗		新生町1丁目の一部、新生町3丁目の一部
山本 公		新生町1丁目の一部
荒生 勇司		新生町2丁目の一部
田中恵美子		新生町2丁目の一部
瀧川 正義		新生町3丁目の一部（千代の台団地）
百井 正和		新生町3丁目の一部、5丁目の一部
大島 重壽		新生町5丁目の一部
今野 裕		新生町4丁目の一部、新生町6丁目
熊谷 泰伸		新生町4丁目の一部
亀山 聖		桜木団地
澤田理恵子		主任児童委員
佐藤 文子		主任児童委員

鷺別地区 16人		
氏 名		担当区域
竹内 信子		栄町1丁目の一部、2丁目の一部
佐々木 進		栄町1丁目の一部、2丁目の一部
加藤 清之		鷺別町1丁目の一部、2丁目の一部
森口 達		鷺別町1丁目の一部、2丁目の一部
中原 義勝		鷺別町2丁目の一部
稲葉 雅幸		鷺別町3丁目の一部
松平 孝子		鷺別町3丁目の一部
柏木 修吉		鷺別町3丁目の一部
荒木 政博		鷺別町4丁目の一部
星 正昭		鷺別町4丁目の一部
鈴木 信義		鷺別町5丁目の一部
川島 芳治		鷺別町6丁目の一部
伊藤 隆夫		鷺別町6丁目の一部
原田 敏三		鷺別町2丁目の一部
村井美保子		主任児童委員
南 康子		主任児童委員

中央東地区 27人		
氏 名		担当区域
竹中 洋子		幸町
杉本 清		札内町の一部、来馬町
伊清 淳彦		札内町の一部
菅原千恵子		千歳町1・3丁目の一部、中央町1丁目の一部
今田 良子		千歳町2丁目の一部、千歳町6丁目、千歳町、新栄町
藤田 真澄		千歳町1・2丁目の一部、4丁目、5丁目
長谷川敏子		千歳町3丁目の一部、常盤町3丁目の一部
小関 憲勝		常盤町1丁目
大河原豊明		常盤町2丁目
千葉 一男		常盤町3丁目の一部
北澤 晴幸		常盤町4丁目
佐賀野禎美		常盤町5・6丁目
赤根 洋一		中央町1・2丁目の一部
山口 登		中央町2丁目の一部、4丁目
山崎 敏男		中央町3丁目
高橋 敏夫		中央町5丁目
真野 道夫		中央町6・7丁目の一部
高木 明信		中央町6・7丁目の一部
早川 宣子		幌別町1・2丁目
秋山 勝利		幌別町3丁目の一部、4丁目の一部
松原 憲康		幌別町3丁目の一部、4丁目の一部
鈴木 耀夫		幌別町5丁目
白戸 良一		幌別町6丁目
三浦 直		幌別町7丁目の一部、8丁目の一部
田淵 利男		幌別町7丁目の一部、8丁目の一部
白川 敦子		主任児童委員
森 礼子		主任児童委員

中央西地区 21人		
氏 名		担当区域
阿部 三男		富士町1丁目、2丁目の一部
岡田 敏治		富士町2丁目の一部、3丁目の一部
中村 征夫		富士町4丁目
木原 靖之		富士町5丁目
太田 通		富士町6丁目、新川町4丁目の一部
木田 恵子		富士町7丁目
須貝 直子		新川町1丁目、2丁目の一部
伊藤 信一		新川町2丁目の一部、3丁目、富士町3丁目の一部
佐藤 晴美		新川町4丁目
藤江 怜		新川町4丁目の一部
松本 克己		片倉町1・2丁目
小沢裕美子		片倉町3・4丁目
小笠原 康		片倉町5・6丁目
高橋日出男		柏木町2・3・4丁目の一部
宮地 眞治		柏木町1丁目の一部（柏木団地）
坂本 正敏		柏木町1丁目の一部、2丁目の一部
高林 一		柏木町3・4丁目の一部
木村 穰		柏木町4丁目の一部、5丁目の一部
荒川 昌伸		鉾山町
渡辺みずき		主任児童委員
北林 純子		主任児童委員

問い合わせ
社会福祉グループ（☎⑤1911）

登別市嘱託員を募集します

▼任用期間 4月1日～平成30年3月31日

▼試験月日・場所（予定） 2月25日（土）・市役所

※詳しい場所や時間は、後日ご連絡します。

▼試験方法 面接試験

▼申込方法 2月16日（木）まで（土・日曜日を除く）

に人事・行政管理グループや各支所に備え付けましたは市ホームページに掲載の申込書に、必要事項を記入の上、人事・行政管理グループへ持参

▼申し込み・問い合わせ 人事・行政管理グループ

（☎851132）

夜警員 1人

対象 35～63歳

勤務地 市役所

主な業務内容 宿日直業務

勤務時間 17時～9時（仮眠時間あり）、2週間に1回程度

9時～17時

休日 勤務割表による

給料月額 13万600円

業務員 1人

対象 35～63歳で、パソコン操作（ワード・エクセル）が可能な方

勤務地 市役所

勤務時間 市役所

勤務地 市役所

主な業務内容 市長・副市長の秘書業務全般の補助、経理事務

勤務時間 8時30分～15時15分（金曜日のみ8時30分～14時15分）

休日 土・日曜日、祝日など

給料月額 13万600円

休日 土・日曜日、祝日など

給料月額 13万600円

業務員 1人

対象 35～63歳で、パソコン操作（ワード・エクセル）が可能な方

勤務地 市内各支所

主な業務内容 各種証明書の交付、貸館受付などの窓口業務

勤務時間 ①9時～15時30分

勤務地 市役所

主な業務内容 被保護者に対する日常生活の自立支援と生活自立への支援業務

勤務時間 ①9時～15時30分

勤務地 市役所

主な業務内容 被保護者に対する日常生活の自立支援と生活自立への支援業務

勤務時間 ①9時～15時30分

勤務地 市役所

支援員 1人

対象 35～63歳で、就労や福祉に関する相談業務が可能で、普通運転免許を有し、2年以上運転経験のある方

勤務地 市役所

主な業務内容 生活困窮者に対し、日常生活への自立支援と生活自立への支援業務

勤務時間 9時～15時45分（金曜日のみ9時～14時45分）

休日 土・日曜日、祝日など

給料月額 13万600円

休日 土・日曜日、祝日など

給料月額 13万600円

ケースワーカー 1人

対象 30～63歳で、社会福祉主事任用資格を満たしている方で、普通運転免許を有し、2年以上運転経験のある方

勤務地 市役所

主な業務内容 被保護者に対する日常生活の自立支援と生活自立への支援業務

勤務時間 ①9時～15時30分

勤務地 市役所

主な業務内容 被保護者に対する日常生活の自立支援と生活自立への支援業務

勤務時間 ①9時～15時30分

勤務地 市役所

主な業務内容 被保護者に対する日常生活の自立支援と生活自立への支援業務

勤務時間 ①9時～15時30分

勤務地 市役所

主な業務内容 被保護者に対する日常生活の自立支援と生活自立への支援業務

勤務時間 ①9時～15時30分

勤務地 市役所

主な業務内容 被保護者に対する日常生活の自立支援と生活自立への支援業務

勤務時間 ①9時～15時30分

勤務時間 9時～15時30分（木曜日のみ10時～16時45分）
休日 土・日曜日、祝日など
給料月額 13万600円

調理員 4人

対象 30～63歳で、調理師免許を有しているまたは調理経験のある方

勤務地 市内保育所

主な業務内容 給食の調理や食器の洗浄業務

勤務時間 ①8時45分～14時40分（土曜日のみ9時～12時）、②10時～15時55分（土曜日のみ9時30分～12時30分）

休日 日曜日、祝日など

給料月額 12万9千900円

休日 日曜日、祝日など

給料月額 12万9千900円

児童厚生員 3人

対象 30～63歳で、保育士などの資格または教員免許を有する方

勤務地 市内児童館など

主な業務内容 遊具や図書などを通して、児童に健全な遊びを指導する業務

勤務時間 ③3～10月 12時～17時、④11～2月 12時～16時30分

休日 日曜日、祝日など

給料月額 13万5千500円

休日 日曜日、祝日など

給料月額 13万5千500円

放課後児童支援員 2人

対象 30～63歳で、保育士などの資格または教員免許を有する方

勤務地 市内放課後児童クラブ

主な業務内容 遊具や図書などを通して、児童に健全な遊びを指導する業務

勤務時間 13時30分～18時30分（土曜日のみ14時～18時）

休日 日曜日、祝日など

給料月額 13万5千500円

休日 日曜日、祝日など

給料月額 13万5千500円

放課後児童支援員 1人

休日 日曜日、祝日など
給料月額 13万5千500円

放課後児童支援員 2人

対象 30～63歳で、保育士などの資格または教員免許を有する方

勤務地 市内放課後児童クラブ

主な業務内容 遊具や図書などを通して、児童に健全な遊びを指導する業務

勤務時間 13時30分～18時30分（土曜日のみ14時～18時）

休日 日曜日、祝日など

給料月額 13万5千500円

休日 日曜日、祝日など

給料月額 13万5千500円

放課後児童支援員 1人

対象 30～63歳で、保育士などの資格または教員免許を有する方

勤務地 常盤児童館（クラブ）

主な業務内容 遊具や図書などを通して、児童に健全な遊びを指導する業務

勤務時間 8時～18時30分のうち週29時間勤務（一日4時間30分～5時間勤務）

休日 日曜日、祝日など

給料月額 13万5千500円

休日 日曜日、祝日など

給料月額 13万5千500円

放課後児童支援員 1人

対象 30～63歳で、保育士などの資格または教員免許を有する方

勤務地 常盤児童館（クラブ）

主な業務内容 遊具や図書などを通して、児童に健全な遊びを指導する業務

勤務時間 8時～18時30分のうち週29時間勤務（一日4時間30分～5時間勤務）

休日 日曜日、祝日など

給料月額 13万5千500円

休日 日曜日、祝日など

給料月額 13万5千500円

放課後児童支援員 1人

対象 30～63歳で、保育士などの資格または教員免許を有する方

勤務地 常盤児童館（クラブ）

業務員 1人

対象 35～63歳で、パソコン操作（ワード・エクセル）が可能な方

勤務地 市役所

主な業務内容 議会中継関連事務（映像チェック・システム操作など）、会議録の編集など

勤務時間 ① 9時～15時45分（金曜日のみ9時～14時45分）、② 10時45分～17時30分（金曜日のみ11時45分～17時30分）

※①と②を1カ月ごとに交代。
休日 土・日曜日、祝日など

給料月額 13万600円

徴収員 2人

対象 35～63歳で、普通運転免許を有し、2年以上運転経験のある方

勤務地 市役所

主な業務内容 国民健康保険税などの徴収業務

勤務時間 ① 9時～16時、② 11時～17時、③ 10時45分～17時30分

※1週で①が2回、②が2回、③が1回。

③が1回。
休日 土・日曜日、祝日など
給料月額 13万600円

公務補 13人

対象 35～63歳で、軽微な修繕ができる方

勤務地 市内小・中学校

主な業務内容 学校の維持管理業務

勤務時間 ① 7時30分～13時、② 10時30分～16時

※①と②を1週間ごとに交代。
休日 土・日曜日、祝日など

給料月額 12万3千900円

徴収員 1人

対象 35～63歳で、普通運転免許を有し、2年以上運転経験のある方

勤務地 市役所第2庁舎

主な業務内容 水道料金・下水道使用料の徴収業務

勤務時間 ① 9時～16時、② 11時～17時、③ 10時45分～17時30分

※1週で①が2回、②が2回、③が1回。

休日 土・日曜日、祝日など
給料月額 13万600円

管理人 2人

対象 35～63歳で、自家用車などで通勤可能な方

※対人1億円・対物200万円以上の任意保険加入が必要です。

勤務地 市内浄水場

主な業務内容 浄水場の運転操作、維持管理業務

勤務時間 ① 17時30分～8時30分または18時～9時（仮眠時間あり）、② 9時～17時30分

※5週で①が14回、②が2回程度。
休日 勤務割表による

給料月額 13万600円

調理員 2人

対象 35～58歳で、重量物の取り扱いが多いため、体力のある方

勤務地 学校給食センター

主な業務内容 学校給食の調理や食器などの洗浄、簡単な機械操作業務

勤務時間 ① 8時30分～15時30分、② 9時～16時

※4週で、①が1週、②が3週程度。
休日 土・日曜日、祝日など

※学校長期休業中に勤務時間の調整があります。
給料月額 12万1千600円

司書 1人

対象 30～63歳で、司書資格を有する方

勤務地 市立図書館

主な業務内容 図書の収集・貸出業務

勤務時間 ① 9時45分～15時15分（木曜日のみ9時45分～15時45分）、② 12時45分～18時15分（木曜日のみ13時45分～19時45分）

※①と②を1週間ごとに交代。
休日 月曜日、祝日など

給料月額 13万5千500円

学校司書 1人

対象 30～63歳で、司書資格または司書教諭資格を有する方

勤務地 市内小学校

主な業務内容 学校図書室の司書業務、学校図書ボランティアの指導育成など

勤務時間 8時45分～15時15分（月曜日のみ8時45分～15時30分）

※勤務する小学校によって、始業時刻に多少の変更が生じる場合があります。
休日 土・日曜日、祝日など

給料月額 13万5千500円

※学校長期休業中は、教育部長が定める勤務日数に応じた額。

注意事項

- ※給料月額は2月1日現在のものです。
- ※資格・年齢の基準日は4月1日現在のものです。
- ※給料月額のほかに、通勤手当や時間外手当、勤勉手当などの諸手当があります。
- ※社会保険などについては、給料月額から控除します。
- ※厚生年金などを受給されている方は、給与と収入があることにより年金額の一部が減額されます。
- ※勤務条件などについては、多少の変更が生じる場合があります。

登別市臨時職員を募集します

申し込み・問い合わせ 人事・行政管理グループ (☎011-321-1132)

▶任用期間 4月1日(土)～9月30日(土) (6カ月間)

▶選考 面接と書類選考

▶申込方法 2月1日(水)～16日(土) (土・日曜日、祝日を除く) に事前に電話で申し込みをし、指定された日時に市販の履歴書(写真貼付)に必要事項を記入の上、本人が人事・行政管理グループに持参

※資格の必要な職種を申し込まれる方は、資格を確認できるもの(資格証の写しなど)も持参してください。

職 種	募集人数	勤務地	業務内容	賃 金	勤務時間など	休日など	資格など
事務補助	9人程度	市役所、教育委員会など	事務一般	日額6,200円	9時～17時30分	土・日曜日、祝日など	パソコン操作(ワード・エクセル)が可能なる方
	1人	学校給食センター		時給800円	8時～12時 ※上記の時間で、週20時間未満の勤務となります。		
調理員	1人	学校給食センター	調理業務(職員欠員対応)	日額4,920円 または 時給820円	9時～16時 ※午前勤務、午後勤務のみの場合もあります。	職員が指定休などにより不在となる場合に、代替要員として従事(月5日～10日程度)	調理師免許を有しているまたは調理経験がある方
公務補	1人	学校給食センター	公務補用務	時給800円	7時30分～11時30分	土・日曜日、祝日、夏季休業日など	
技術補助	1人	市内小・中学校	学校生活・学習支援業務	時給800円	8時30分～12時30分 ※上記の時間で、週18時間以内の勤務となります。	土・日曜日、祝日、夏季休業日など	
	4人程度		特別支援学級介助業務	日額6,200円	7時45分～16時15分		
スクールソーシャルワーカー	1人	市内小・中学校	児童や保護者などの相談業務など	時給1,040円	9時～17時30分 ※上記の時間で、一日5時間・週3日の勤務となります。	土・日曜日、祝日など	教諭免許を有しているまたは児童福祉・精神福祉業務の経験がある方
保育士	7人程度	市内保育所	保育業務	日額8,060円 または 時給1,040円	月～金曜日 7時15分～18時の時間内で一日7時間45分の勤務 土曜日 7時15分～12時30分の時間内で一日3時間の勤務 休日保育勤務日 7時45分～18時15分の時間内で一日7時間45分の勤務	日曜日、祝日など(4週7休) ※年に3回程度、休日の勤務があります。	保育士免許を有する方
	4人程度		保育業務(代替保育)		月～土曜日 7時15分～19時15分の時間内で一日7時間45分の勤務	日曜日、祝日など 職員が指定休などにより不在となる場合に、代替要員として従事(月1日～14日程度)	
	1人程度		保育業務(延長保育)		月～金曜日 15時15分～19時15分 土曜日 11時30分～19時15分 ※上記の時間で、月14日以内・週20時間未満の勤務となります。	日曜日、祝日など	
看護師	3人	市内保育所	看護・保育業務	日額8,060円	8時30分～17時	土・日曜日、祝日など	看護師資格を有する方
放課後児童支援員	1人	市内放課後児童クラブ	放課後児童支援員業務	時給1,040円	月～金曜日 8時～15時15分または10時45分～18時 土曜日 8時～15時または11時～18時	日曜日、祝日など	保育士免許を有しているまたは教諭免許を有する方

※資格の基準日は4月1日現在とし、性別は問いません。

※募集内容は、計画案に基づくものであり、多少の変更が生じる場合があります。

し尿収集日のお知らせ

期間：4月～9月

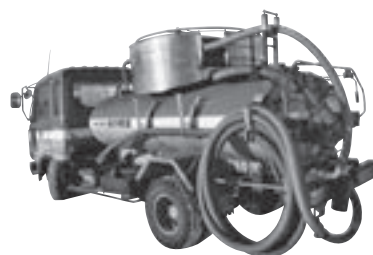
町名	丁目・番地	月 日					
		4月	5月	6月	7月	8月	9月
登別本町	1丁目		15・16	30	1・3	17・18	29・30
	2丁目	1～24番地	17		4	19・21	
		25番地～	18		5	22	
	3丁目	1・3	19・20		6・7	23・24	
登別東町	1丁目	4	22		8・10	25	
	2丁目	5	23		11	26・28	
	3丁目	6・7	24		12	29	
	4丁目	1～29番地	14・15	1	20・21		5・6
		30番地～	12・13	29・30	18・19		2・4
	5丁目	1～30番地	18・19	5・6	24・25		8・9
		31番地～	17	2・3	22		7
富浦町	全 域	26・27・28	1・2・6	19・20・21・22・23	31	1・2・3・4	15・16・19・20・21
千歳町	4～6丁目	20・21・22		7・8	26・27		11・12
幌別町	全 域		8・9・10	24・26・27		5・7・8	22・25・26
中央町	全 域	8・10・11	25・26・27		13・14・15	30・31	1
柏木町	全 域		11・12・13	28・29		14・15・16	27・28
片倉町	全 域	24・25		15・16・17	28・29		13・14
大和町	全 域		8・9・10	24・26・27		4・5・7	20・21・22
若山町	全 域		11	28		8	25
富岸町	1～3丁目	1・3	19・20・22		6・7	22・23	
新生町	1～3丁目	13・14・15		1・2	19・20		2・4
	4～6丁目	17・18		3・5	21・22		5・6
栄 町	全 域	19・20		6・7・8	24・25		7・8
鷺別町	1～3丁目	21・22・24・25		15・16・17・19	26・27・28・29		9・11・12・13
	4～6丁目	26・27・28	1・2・6	20・21・22・23	31	1・2・3	14・15・16・19
若草町	1～4丁目		12・13・15	29・30	1	14・15・16	26・27・28
	5・6丁目		16・17		3・4	17・18	29・30
美園町	1～4丁目	4・5・6・7	23・24・25・26		8・10・11・12	24・25・26・28	
	5・6丁目	8・10・11・12	27・29・30・31		13・14・15・18	29・30・31	1
上鷺別町	全 域		18		5	19・21	

◆臨時収集地域

カルルス町、上登別町、登別温泉町、中登別町、登別港町、札内町、来馬町、鉦山町、川上町、新栄町、幸町、千歳町（1～3丁目）、千歳町の一部、常盤町、富士町、新川町、桜木町、緑町、青葉町、富岸町の一部

※収集を希望する方は、5日程度の余裕をみて申し込みください。

※6月10日(土)から14日(水)までは、し尿投入施設点検整備のため、収集は行いません。



収集のときは、次のことに留意してください

- ・収集に立ち会って、収集量を確認してください
- ・クリーンチケットで支払う方は、事前にチケットをご用意ください
- ・収集日は、天候などにより前後することがあります
- ・臨時収集や緊急で収集を希望される方は、お早めに申し込みください
- ・転居・転出される方は、必ず最終くみ取りを行ってください

臨時収集・最終くみ取りの申し込み、収集に関する問い合わせ

株式会社東洋興業

(☎852935)

※土・日曜日、祝日、8月10日(木)～13日(日)を除く9時～16時

料金などに関する問い合わせ

環境対策G(クリンクルセンター内) ☎852958



▲小笠原市長にJCHO登別新病院の基本構想を提出するJCHOの宇口理事

新病院の方向性を提示

JCHO登別新病院の基本構想の提示

平成28年12月20日(火)、市役所に地域医療機能推進機構(JCHO)の役員の方などが来られ、登別東町3丁目に移転・新築することとなっているJCHO登別新病院の基本構想が提出されました。

基本構想では、新病院が備える診療科や主な機能などのほか、訪問看護ステーションの運営や地域包括ケアの構築への取り組みなどにより、地域医療の要としての役割を果たすコンセプトが示されました。

市は今後、地域医療のさらなる充実のため、平成32年に予定している新病院の開設に向けて、今後もJCHOと協議・連携していきます。

12/20

コミュニケーションで 広がる国際理解

第5回国際理解講座

1月11日(水)、市民会館で、米国出身の瀧澤ジェーンさんを招き、『第5回国際理解講座』(市主催)を開催しました。

参加者は、海外旅行先のホテルやレストラン、空港などでよく使う英会話を学んだほか、ペアを組んでお互いに英語を使った自己紹介を行いました。

簡単な英語でも積極的に会話を行うことが交流の第一歩であることを学び、参加者にとって、国際理解を深める大変有意義な時間となりました。

1/11



▲「積極的に話しかけることが大切」と話す瀧澤さん

『登別温泉』・『カルルス温泉』 『鬼像』で市内経済活性化

『ふるさと名物応援宣言』と『元旦縁起もちつき』

1月1日(日)、登別温泉街の泉源公園で行われた『元旦縁起もちつき』の場において、『ふるさと名物応援宣言』(市主催)を行い、小笠原市長が『登別温泉』、『カルルス温泉』、『鬼像』の3つを『ふるさと名物』として宣言しました。

同宣言は、経済産業省中小企業庁が実施するもので、市町村が地域を挙げて支援を行う『ふるさと名物』を位置付け、地域ブランドの育成・強化を図り、売上や雇用の拡大、地域経済の好循環につなげる制度です。今回の宣言により、市内中小企業が『ふるさと名物』を活用して、商品やサービスの開発・生産などに取り組み際に、どのように行うかを定める『地域資源活用事業計画』への国の補助金が優先的に採択されるほか、地域の特徴を生かした商品の開発や販路開拓、ブランド化などの取り組みを進める人材を育成する研修への優先参加などが可能となります。市は今後、市内企業者に対して『ふるさと名物』の積極的な活用を促すとともに、事業者が定める『地域資源活用事業計画』の作成支援を行っていきます。

また、応援宣言の後に行われた『元旦縁起もちつき』(登別観光協会主催)では、勢いよくきねを振り下ろしたり、互いにきねを放って交換したりするパフォーマンスなどに観客から大きな拍手が送られました。



▲訪れた観光客などの前で『ふるさと名物応援宣言』を行う小笠原市長(中央奥)



▲笛と太鼓の音色が響き渡る中披露されたもちつき

1/1

輝く未来へ進もう 君たちの力で

平成29年登別市成人祭

1月8日(日)、市民会館で、20歳の節目を迎えた1996(平成8)年4月2日～1997(平成9)年4月1日生まれの新成人を祝う『平成29年登別市成人祭』(同実行委員会・市教育委員会主催)を開催しました。

今年は、男性164人、女性197人の計361人が出席。新成人代表の小川翔太郎さんと松岡小鳩さんは、育ててくれた家族や支えてくれた方に対して感謝の気持ちを伝え「切磋琢磨し、何事にも積極的に取り組む」、「勇気を持って何事にも挑戦する」と力強く20歳の誓いを述べました。

式典後のアトラクションでは、中学校時代の恩師からのビデオレター上映や卒業中学校対抗ゲーム、卒業中学校別の記念撮影などが行われ、参加者は、旧友と共に成人の喜びを分かち合いました。



▲20歳の誓いの言葉を述べる新成人代表の小川さん(中央)と松岡さん(右)



▲スーツや色鮮やかな振り袖に身をまとった新成人

1/8

伝統の演技で安全な 一年を

平成29年登別市消防出初式

1月7日(土)、市民会館で『平成29年登別市消防出初式』(市主催)を開催し、安全・安心の誓いを新たに、平穏な一年を願いました。

関係者約140人が集まり、消防職員・団員による力強い分列行進を行ったほか、西胆振鷹土木工事業連合組合、西胆振若鷹会、千歳鷹土木工組合、千歳若鷹会の皆さんによる『纏振り』や『はしご乗り』などの伝統芸が披露されました。

江戸時代から伝わる『はしご乗り』では、高さ約6メートルの上から次々と技を決め、会場に大きな拍手が湧きました。



▲今年で最後となる青葉スケートリンクでの滑りを楽しむ児童

1/7

今年で最後のスケート

初心者スケート教室

1月14日(土)・15日(日)、青葉スケートリンクで『初心者スケート教室』(文化・スポーツ振興財団主催)が開催されました。

青葉スケートリンクは、30年前の昭和62年に開設。住民や保護者、学校などで青葉スケートリンク実行委員会を立ち上げ、当番制で水まきをするなど管理されてきましたが、近年は暖冬が続く、リンクの維持が困難となってきたことから、今季を最後に閉設することとなりました。今回の教室に参加した小学1・2年生約30人の子供たちは、今年で最後となるスケート教室を心から楽しみました。

1/14・15



▲華麗な技で見る者を魅了したとび職人たちによる『はしご乗り』



▲まといを力強く振り回し、仲間たちの士気を高めた『纏振り』

知って備える 防災メモ

第49回



避難所運営を模擬体験してみませんか

北海道は、実際に災害が起こった際に、各地域で円滑な避難所運営を行うことができるよう、防災教育用教材『避難所運営ゲーム北海道版（愛称…D^oはぐ）』を制作しました。

『D^oはぐ』は、避難所運営をゲーム形式で体験するもので、4人から7人までのグループに分かれた参加者が、カードに記載されている

避難者の年齢、性別、国籍、それぞれが抱える事情や避難所内外で起こりうるさまざまな出来事に対し、気象・室温などの環境や時間の変化を考慮しながら、どのように対応していくかをグループ内で協議・検討し、地域の災害対応能力を高めることを目的としています。

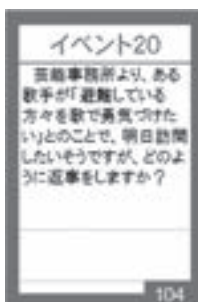
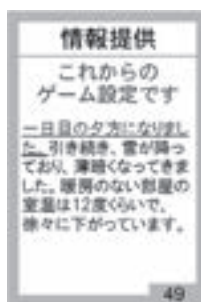
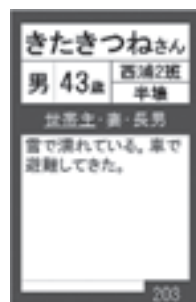
市は、町内会などに対して『D^oはぐ』を使った防災研修を行っています。開催を希望する場合は、総務グループまでご連絡ください。



▲カードを使って模擬体験を行い、一人ひとりがどのように行動すると良いか話し合う参加者

▼問い合わせ

総務グループ
(☎85 1 1 3 0)



▲カードは『避難者カード』（左）、『情報提供カード』（中央）、『イベントカード』（右）の3種類

人が輝き まちがときめく

仲間たち

Group

浮雲R.Dサークル(レクリエーションダンス)

『浮雲R.Dサークル』は平成25年に発足したレクリエーションダンスのサークルです。現在、会員は50代から80代までの女性13人。毎月第2・3火曜日の12時30分から14時30分まで、若草つどいセンターで活動しています。

「レクリエーションダンスは、はやりの音楽や演歌、ワルツなど、さまざまな曲に合わせて踊る創作ダンスです。いろいろなステップを踏んで踊ることができ、場所を選ばず、いつでもどこでも楽しむことができますよ。会のモットーは『無理をせず、みんなで楽しく踊りましょう』です」と話すのは、同サークル代表の山本千代子さん。

和やかな雰囲気の中、みんなで楽しく踊って運動不足を解消しています

「若草つどいセンターで会員募集のチラシを見て入会しました。体に負担を掛けることなく、和やかな雰囲気の中でリラクゼーションしながら踊ることができるので、とても楽しいです。これからも続けていきたいですね」と話してくれました。

初心者も大歓迎の同サークル。見学や活動に関する問い合わせは、山本さん（☎86 2 4 0 8）まで。



▲曲に合わせてステップを踏み、ダンスを楽しむメンバーの皆さん

子どもの頃の夢

「子どもの頃に南極を舞台にした映画を見て以来、ずっと南極に行くという夢を持ち続けていました」と話す酒井さん。

『教員南極派遣プログラム』に選出された酒井さんは、平成22年11月に日本をたち、第52次南極地域観測隊に同行。南極では、衛星回線を利用して、国内の小・中学生などに『南極授業』を行ったほか、設営の手伝い、南極での研究を担当している隊員の取材などを行いました。

南極で最も印象に残っていることについて、南極大陸でトレッキングしたことと言う酒井さん。四方が見渡す限り岩場で、植物もほとんど生えていない中で、生命を感じさせない環境を歩くのは不思議な感じがしたそうです。

「実際には南極には多くの生命がいます。南極は紫外線が強く岩場の表面では植物が育ちにくいのですが、光を通す白っぽい石の裏には藻類などが生息しているそうです。過酷な環境でも生きる生命のたくましさを感じましたね」。

南極に行く前、どこことなく南極を遠い存在に感じていた酒井さんですが、藻類のような日本にもい



▲市が実施する国際理解講座で南極での体験について講演する酒井さん（左）

る生物が南極という環境でも生きていることを知り、初めて同じ地球の一部であることを実感したそうです。酒井さんは、「実際にチャレンジして見て体感しないとわからないこともあるということです」と話してくれました。

夢を叶えるために

子どもの頃の夢を叶えた酒井さんは、子どもたちに夢を持つことの大切さを伝えていきたいと話します。

「夢はどこでどのように叶うかわかりません。だからこそ夢を叶えるためには、多くの夢を持つことが大切です。子どもたちには、さまざまなことに興味を持ち、夢を抱き、チャレンジして、充実した人生を送ってほしいと思います」。

酒井さんは、今日も子どもたちに夢を持つことの大切さを伝えています。



KIRARI

さか い せい じ
酒井誠至さん（片倉町）

国立極地研究所と日本極地研究振興会が行う『教員南極派遣プログラム』は、衛星回線を利用して行う『南極授業』を行うほか、派遣教員の知識の習得や自己研さんをしてもらうため、平成21年度から実施しています。この派遣プログラムに参加し、現在、北海道登別明日中等教育学校で教師を務めている方がいます。

同校で理科の教師をしている酒井さんは、平成22年度に派遣プログラムに選出され、第52次日本南極地域観測隊夏隊に同行。さまざまな体験をしてきました。帰国後は、南極での体験を生かし、市の『国際理解講座』や道内の学校での講演などを十数回実施してきたほか、南極での経験を交え生徒を引き付ける授業を行っています。

今回は、南極での経験や酒井さんが子どもたちに伝えていきたいことについて伺いました。

夢を叶えるために色々なことに興味を持ってほしい



昭和44年、東京都世田谷区生まれ。47歳。

東京水産大学大学院を卒業後、平成7年に浦幌高校に着任し、平成20年に北海道登別明日中等教育学校へ転勤。理科の教師として教壇に立つほか、同校の演劇部の顧問として、3月に実施予定の『あけびアートフェスタ』（年に1度の文化系部活動の発表会）の準備など部活動にも尽力している。

くらしのガイド

市や国、道からのお知らせ



くらしと住まい



忘れずに納めましょう

国民健康保険税（普通徴収第9期）、介護保険料（普通徴収第8期）、後期高齢者医療保険料（普通徴収第8期）の納期限は2月28日（火）です。

納付には口座振替やコンビニエンスストア払いが便利です。

自動車税を減免する申請期限にご注意ください

4月1日から身体などに障がいのある方のために使用する自動車税などの減免制度が変わり、申請期限が設けられました。

自動車を登録した日や障害者手帳の交付日など減免要件を満たした日から、2カ月以内に申請する必要があります。

なお、自動車の入れ替え時における旧車の処理（1カ月以内の登録抹消・名義変更）などの減免要件に変更はありません。

問い合わせ 北海道胆振総合振興局 納税課（☎249585）

問い合わせ 国民健康保険G

（☎851771）、高齢・介護G（☎855720）、年金・長寿医療G（☎852137）

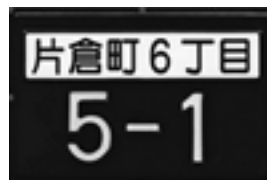
指定給水装置工事事業者の住所変更と下水道排水設備工事指定店の営業所移転のお知らせ

事業者名 株式会社アーキテク

・変更前 苫小牧市字錦岡83-2

家屋表示板を配布します

新築や改築をした方、表示板を紛失・破損した方に、家屋などの所在を分かりやすくする家屋表示板を無償で配布します。



申し込み 2月28日（火）までに都市政策G（☎853230）

除雪作業にご協力をお願いします

除雪機械で、効率よく速やかに交通を確保するため、皆さんのご協力をお願いします。

・道路を除雪した後に玄関前や車庫前にたまった雪は、道路には出さずに、道路脇や各家庭の敷地内での処理をお願いします。

・変更後 苫小牧市有珠の沢町4丁目4-7
（☎0144764477）

問い合わせ 水道G（☎85510）、下水道G（☎859052）

3月の粗大ごみ収集

地区	収集期間	申込期間
中央町	3月6日（月）～ 3月11日（土）	2月20日（月）～ 3月3日（金）
千歳町	3月13日（月）～ 3月18日（土）	2月27日（月）～ 3月10日（金）

※粗大ごみは、1品ごとに『ごみ処理券（1枚160円）』を貼って出してください。（1回につき5品まで）

収集の申し込み
（有登和清掃（☎880200））

※土・日曜日、祝日を除く9時～17時。
※電話のかけ間違いに十分注意してください。
その他の問い合わせ 環境対策グループ（クリンクルセンター内・☎852958）

問い合わせ 障がい福祉G（☎853732）

石綿による疾病の補償・救済

中皮腫や肺がんなどを発症し、それが労働者として石綿ばく露作業に従事していたことが原因であると認められた場合には、各種の労災保険給付や特別遺族給付金が支給されます。

中皮腫などで亡くなった方が、過去に石綿ばく露作業に従事していた場合には、支給対象となる可能性があるので、ご相談ください。

問い合わせ 北海道労働局労働基準部労災補償課（☎011-709-2311）

高額障害福祉サービス等の給付について

障害福祉サービスを利用してある世帯で、サービスの複数利用や補装具製作などにより、同じ月で基準を超える自己負担額を負担した場合、申請により超えた金額が給付されます。

戦没者などのご遺族の方に特別弔慰金が支給されます

戦没者などの死亡当時のご遺族で、平成27年4月1日において、公務扶助料や遺族年金などを受ける方がいない場合に、第10回特別弔慰金として額面25万円、5年償還の記名国債が支給されます。

請求期限 平成30年4月2日(月)

対象 次の順位でご遺族1人

① 弔慰金の受給権者

② 戦没者などの子ども

③ 戦没者などと生計関係を有していた父母、孫、祖父母、兄弟姉妹

④ 死亡時まで引き続き1年以上生計関係を有していた戦没者などの三親等内の親族

問い合わせ 社会福祉G
(☎851911)

国民年金保険料の控除証明書について

国民年金保険料は、納付した全額が所得税・市町村民税の社会保険料控除の対象となります。確定申告などで社会保険料控

除の適用を受けるには、日本年金機構が発行する『社会保険料(国民年金保険料)控除証明書』または『領収書』の添付が必要です。

○社会保険料(国民年金保険料)控除証明書の送付時期

・平成28年1月1日から9月30日までに国民年金保険料を納付した方：平成28年11月上旬に日本年金機構から発送済み

・平成28年10月1日から12月31日までに初めて国民年金保険料を納付した方：平成29年2月上旬に日本年金機構から発送

※11月に送付された場合は、翌年2月には送付されません。

○平成28年に国民年金保険料を2年前納した方の社会保険料(国民年金保険料)控除について

2年前納により納めた国民年金保険料を所得より控除する場合、次の方法のいずれかのみを選択することができます。

・全額を納めた年に控除

・各年分の保険料に相当する額を各年に控除

※詳しくは問い合わせください。

問い合わせ 室蘭年金事務所
(☎247104)

所得税・復興特別所得税の確定申告、市・道民税申告を忘れずに

▶申告期間 2月16日(木)～3月15日(水)

▶受付場所・日時

・税務署受け付け(確定申告)

場 所	日 時
室蘭税務署 室蘭地方合同庁舎2階	2月16日(木)～3月15日(水) (土・日曜日、祝日を除く) 9時～17時

・登別市受け付け(確定申告、市・道民税申告)

場 所	日 時
市役所本庁舎3階第1会議室	3月15日(水)まで(土・日曜日を除く)
市役所本庁舎1階6番窓口	2月19日(日)・26日(日)(休日申告)
鷺別公民館	2月20日(月)～22日(水)
登別温泉ふれあいセンター	2月24日(金)
婦人センター	2月27日(月)・28日(火)

▶持ち物 印鑑(シャチハタ不可)、マイナンバーカード(個人番号カード)または番号確認書類と身元確認書類、前年の収入金額を証明する書類(原本)、障害者手帳など

※マイナンバーカードをお持ちでない方は、次の番号確認書類と身元確認書類が1つずつ必要です。

番号確認書類

- ・マイナンバー通知カード
- ・住民票の写しまたは住民票記載事項証明書(マイナンバーの記載があるものに限り)

+

身元確認書類

- ・運転免許証
- ・パスポート
- ・公的医療保険の被保険者証
- ・障害者手帳
- ・在留カード
- などのうちいずれか1つ

※マイナンバーカードをお持ちの方は表裏両面の写しを、お持ちでない方は番号確認書類と身元確認書類それぞれの写しを事前にご用意ください。

※納税者以外に、控除対象配偶者や扶養親族、事業専従者のマイナンバーについても記載が必要となるため、マイナンバーがわかるものを持参してください。

▶問い合わせ 税務グループ(☎851155)、室蘭税務署(☎247151)



ペットを飼う前に

ペットを飼う前に、最後まで責任を持って管理できるか考えましょう。

- ・飼いたいペットの本能や習性をよく理解していますか
- ・ペットが死ぬまでかわいがって飼うことができますか
- ・ペットの毎日の世話ができますか

・ペットが病気のときやけがをしたとき、動物病院に連れて行くことができますか

・ペットが隣近所の迷惑にならないよう気遣って飼えますか

・家族に動物アレルギーの人はいませんか。家族はみんな動物が好きですか

登別観光協会からのお知らせ ～登別市民の皆さんへ～

登別温泉旅館組合では、毎年12月に広報紙の折り込みなどで『登別市民宿泊特別優待券』をプレゼントしていましたが、より多くの市民の皆さんに利用していただけるよう、利用月を平成29年度から4月に変更します。

なお、利用できる旅館名や市民特別優待料金などの詳細については、改めてお知らせします。

問い合わせ 登別観光協会
(☎0143 3311)



物が好きですか

・住んでいるアパート、マンションで動物の飼育はできますか

・ペットに関する法律や条例、マナーなどを知っていますか

・ペットの餌代にいくら掛かるか知っていますか

・ペットと遊んであげる時間がありますか

問い合わせ 環境対策G（リンクルセンター内・☎0143 5829）

58

生活障害行為は

禁止されています

次のような行為は、生活障害行為に当たり、市の条例で禁止

されています。

・住宅の密集している地域での有害ガスや悪臭などが発生する可能性のある物の燃焼

・使用基準や処理方法を遵守しない、動植物の防除に用いる薬剤の使用

・22時から翌朝6時までに必要以上の音を発生させる行為

・整備不良の自動車の運転

・過度のアイドリングによって騒音を発し、付近の静穏を害する行為

問い合わせ 環境対策G（リンクルセンター内・☎0143 5829）

58

市内の小・中学校などの 体育館を夜間開放します

体育館開放施設 鷺別小学校、若草小学校、富岸小学校、青葉小学校、幌別西小学校、幌別小学校、幌別東小学校、登別小学校、登別中学校、カント・レラ

開放日時 4月3日(月)～平成30年2月28日(水)18時～21時

※土・日曜日、祝日、年末年始(12月30日～平成30年1月5日)、学校行事などで使用する日を除く。

4月1日から『し尿処理手数料』と『浄化槽汚い処分手数料』が改定されます

▶改定額について (40ℓにつき)

項目	現行	改定後
し尿処理手数料	217円	309円
浄化槽汚い処分手数料	23円	37円

▶クリーンチケットについて

区分	現行	変更後
40ℓ	217円	309円
200ℓ	1,085円	1,545円
400ℓ	2,170円	3,090円
補助券	48円	92円

※現行のクリーンチケットをお持ちの方は、4月1日以降、手数料が不足になりますので、補助券を購入し、委託業者へ渡してください。

▶問い合わせ 環境対策グループ（リンクルセンター内・☎0143 2958）

※鷺別小学校、富岸小学校、登別中学校は、18時30分から21時まで。

※カント・レラは、11月30日(木)まで。

対象

次の3点を満たす団体

- ・市内に居住または勤務をしている10人以上の方で構成される団体であること
- ・団体の構成員の中から責任者と代理責任者を1人ずつ明確にすること
- ・興行や営利を目的とした活動で利用しないこと

利用条件 団体自ら、施設の開設・施設や電灯の操作、団体間との利用調整などを行うとともに、施設の備品以外は団体が準備すること

利用料 1回につき一般団体500

問い合わせ 社会教育G

(☎0143 1129)

「申し込み」中の「G」は「グループ」の略です

下水道使用料の改定について ～下水道事業運営審議会を開催しました～

市の下水道事業は、将来の経営見通しと安定経営に必要な取り組みを『下水道事業経営戦略』としてまとめ、広報のほりべつ1月号では、使用料の改定案についてお知らせしました。

市では、さまざまな意見を参考に方針を決定していくため、昨年12月に『下水道事業運営審議会』を開催し、登別連合町内会、登別消費者協会などの市内各団体や有識者である、日本工学院北海道専門学校、学校の先生や公認会計士の方に出席してもらい、話し合いが行われました。

審議に先立ち、下水道事業の経営見直しや使用料改定を行わなければならない理由、市が現時点で考える改定内容について説明し、使用料改定の必要性などについて審議をお願いしました。

審議会では、引き続き使用料改定の必要性について審議を行い、平成29年2月をめどに、取りまとめた意見を市に提出する予定です。

3月以降も、広報のほりべつで審議会の開催結果をお知らせします。

問い合わせ 下水道G

(☎859052)

審議会での主なQ & A

Q.

平成10年度を最後に、約20年間、使用料の改定が行われなかったのはなぜですか？

Q.

使用料改定が行われなかった約20年間、下水道事業の経営は大丈夫だったのですか？

Q.

使用料改定を行わなければならない背景には、人口減少も影響しているのですか？

A.

景気低迷が長引く中、水道料金の値上げと重ならないよう考えたほか、市民生活への影響に配慮などをした結果、約20年間、使用料を据え置いてきました。

A.

約20年の間に、下水道管建設のための借金返済や施設維持費の高まりなどにより、厳しい経営状況が続きましたが、市からの補助や国の制度に基づく借金の借換えなどで、やり繰りしてきました。しかし、そのやり繰りも限界に近づき、使用料改定を行わざるを得ないと考えました。

A.

市の人口は、平成40年度までの12年間に、約5千人減少すると見込んでいます。人口減少は下水道利用者の減少に直結することから、これも使用料改定が必要となった一因と考えています。

生涯学習人材バンク をご活用ください

市内で文化・スポーツなどを指導している団体や個人、会員を募集している団体の情報をまとめた『生涯学習人材バンク』を、ぜひご活用ください。

登録申請も随時、受け付けていますので、問い合わせください。

設置施設 市役所、各支所、市民会館、市民プール、市立図書館、市立図書館アーニス分館、各青少年会館、老人福祉センター、市民活動センター、若草つどいセンター、総合体育館

※市ホームページにも掲載しています。

問い合わせ 社会教育G

(☎881129)

募集

市長室フリータイム

皆さんが市長と自由に話し合える機会を広げるため、『市長

室フリータイム』を開催します。

まちづくりなどについて、市長と直接会って話してみませんか。

日時 2月22日(水)9時30分～17時(1人・組につき30分程度)

場所 市役所2階市長応接室、鶯別公民館、婦人センター、登別温泉ふれあいセンター

※苦情や要望、提案、個人的な問題の相談などを目的とした申し込みはお受けできません。

※申し込みのときに、参加者全員の氏名・住所・電話番号、話したい内容を必ずお伝えください。

※当日は、報道関係者が取材する場合があります。

申し込み 2月7日(火)までに企画調整G(☎856586)

※当日は、報道関係者が取材する場合があります。

申し込み 2月7日(火)までに企画調整G(☎856586)

就職セミナー

日時 2月16日(木)13時30分～16時30分

場所 職業訓練センター

内容 履歴書・職務経歴書作成、個人面談など

定員 20人(申し込み順)

申し込み 2月13日(月)までに登別職業訓練協会

(☎851450)

介護予防・日常生活支援 総合事業の住民説明会を 開催します

介護保険法の改正により、平成29年4月から、介護予防サービスの一部が、市の『介護予防・日常生活支援総合事業』に移行するため、事業概要などについての説明会を開催します。

日時・場所

- ・2月13日(月)14時・鷺別公民館
- ・2月15日(水)14時・市民会館
- ・2月15日(水)18時・市民会館
- ・2月17日(金)14時・婦人センター

※時間はそれぞれ1時間程度。
問い合わせ 高齢・介護G

(☎5720)

青年国際交流事業に 参加しませんか

内閣府は、平成29年度に実施する国際青年育成交流事業、日本・韓国青年親善交流事業、『東南アジア青年の船』事業、次世代グローバルリーダー事業『シップ・フォー・ワールド・ユース・リーダーズ』、地域課題対応人材育成事業『地域コア

リーダープログラム』の参加者を募集しています。詳しくは内閣府のホームページをご覧ください。

問い合わせ

内閣府青年国際交流担当室(☎03-6257-1434)、北海道総合政策部国際局国際課(☎011-204-5091)

登別市男女共同参画社会 づくり推進会議の委員を 募集します

対象 市内に居住する20歳以上で、男女共同参画に関心のある方

任期 平成29年4月～平成31年3月(2年間)

活動内容 男女共同参画社会づくりのための提案や事業計画の策定など。年7・8回程度会議を開催

募集人数 7人

選考方法 書類選考

申し込み 2月17日(金)までに、

市民サービスグループ、各支所に備え付けまたは市ホームページに掲載の申込書に必要な事項を記入の上、市民サービスグループまで持参または郵送、Eメール(〒059-870

新たな事業活動や販路拡大、サービス力向上 に向けた市の補助制度を活用ください

■事業所開設費補助金

新たな事業所を開設するために必要な建物の整備や、建物と一体となって機能する設備を設置するために必要な経費の一部を支援します。

▶補助額 補助対象経費の2分の1以内(補助上限額20万円)

募集期間：2月13日(月)～3月13日(月)

■空き店舗活用事業補助金

3カ月以上事業の用に供されていない市内の空き店舗を活用して、新たに事業活動を行う方に対し、店舗の賃借料の一部を支援します。

▶補助額 補助対象経費の2分の1以内(補助上限額60万円、補助上限月額5万円、最大12カ月間交付)

募集期間：随時募集

■店舗リフォーム補助金

市内において既に事業活動を行っている方に対し、店舗への集客力や提供するサービス向上のために行う店舗の修繕、補修、模様替え、増築などに要する経費の一部を支援します。

▶補助額 補助対象経費の2分の1以内(補助上限額20万円)

募集期間：2月13日(月)～3月13日(月)

■商談会等出展補助金

自社で開発または製造した製品、技術やサービスの販路拡大を図るために商談会、展示会、見本市などに出席する市内事業者に対し、その出展に必要な経費の一部を支援します。

▶補助額

- ・補助対象経費の2分の1以内(補助上限額20万円)
- ・登別ブランド推奨認定事業者の場合、補助対象経費の3分の2以内(補助上限額20万円)
- ・市内事業者で構成される任意のグループの場合、補助対象経費の4分の3以内(補助上限額20万円)

※いずれの補助金も、予算がなくなり次第終了となります。

※各制度の活用にあたっては、要件がありますので、詳しくは問い合わせください。

問い合わせ 商工労政グループ(☎52171)

1中央町6丁目11、☎52139、Eメール:simin_dan_jyo@city.noboribetsu.jp

登別市行政改革推進 委員会委員を募集します

任期 平成29年4月1日～平成31年3月31日(2年間)

活動内容 行財政改革の計画・推進などに関する事項の調査や審議

募集人数 4人以内

選考方法 書類選考

※必要に応じ面接を実施する場合があります。

申し込み 2月10日(金)から3月10日(金)までに、人事・行政管

理グループに備え付けまたは市ホームページに掲載の申込書に必要な事項を記入の上、人事・行政管理グループまで持参または郵送、ファクス、Eメール(☎51132、FAX 51108、〒059-8701中央町6丁目11、Eメール:youkan@city.noboribetsu.jp)

『申し込み』『問い合わせ』中の『G』は『グループ』の略です

おすすめのエピソードを募集します

登録ブランド推進協議会は、市民や登録を訪れた観光客などに向け、市内事業者などのおすめめの逸品とその魅力を広く発信し販売を促進することにより市内経済の活性化を図ります。ぜひ、おすすめのエピソードを応募ください。

応募要件

- ・市内で販売されている食品以外の商品であること
- ・市内の事業者などが企画または製造、加工を行っている商品であること
- ・すでに販売されている商品であること
- ・市のイメージ向上につながる商品であること
- ※事業者や個人、団体による自薦となります。
- ※1申請者につき1商品を上限とします。

申し込み 2月28日(火)までに同

協議会事務局(〒059-0001

2中央町4丁目11商工労政G

内、☎(05)2171)に備え付

けまたは同ホームページに掲

載の応募用紙に必要事項を記

入の上、同協議会事務局へ提出

起業応援セミナー

日時・場所

- ・2月18日(土)13時30分～16時：市民活動センター
- ・2月22日(水)18時～20時30分：鶴別公民館

内容 起業・創業に向けた心構え、事業の安定化

講師 北海道よろず支援拠点

コーディネーター・森永勉さん(中小企業診断士)

定員 20人(申し込み順)

申し込み 希望日の前日までに

氏名・住所・連絡先を商工労

政グループへ連絡するか、

ファクスまたはEメールで連

絡(☎(05)2171、FAX(05)3

02、Eメール：shoko@city-noboribetsu.jp)

ワーク・ライフ・バランス

実践講座

子育て中の女性の方を対象に、就職を支援するための各種制度の紹介と手軽に始めることができる趣味の講座『ジェルキャンドルづくり体験』などを開催し

ます。

日時 2月23日(木)10時～12時

場所 婦人センター

定員 20人(申し込み順)

※託児が希望な方は、申し込み時に申し出ください。

申し込み 2月16日(木)までに商工労政G(☎(05)2171)

シニア向けお仕事説明会

高齢者の就職を応援するため、市と株式会社セブン・イレブンジャパンが共同で、コンビニエンスストアの仕事説明会を開催します。

日時・場所

- ・2月24日(金)10時～11時30分：市民会館
- ・3月3日(金)10時～11時30分：鶴別公民館

対象 市内に居住し、仕事を探

している60歳以上の方

定員 各30人(申し込み順)

申し込み 希望日の前日までに

商工労政G(☎(05)2171)

平成28年度第6回

危険物取扱者試験

月日 3月25日(土)

場所 札幌市

内容 乙種(第4類)、丙種

受験願書受付期間

・書面申請：2月17日(金)～24日(金)

・電子申請：2月14日(火)～21日(火)

※願書は、消防本部や消防署、各消防支署に備え付けています。

※電子申請については、(一財)消防試験研究センターのホームページをご覧ください。

問い合わせ 消防本部総務G(☎(05)9611)

平成28年度第6回

消防設備士試験

月日 3月25日(土)

場所 札幌市

内容 乙種(第4類、第6・7類)

受験願書受付期間

・書面申請：2月17日(金)～24日(金)

・電子申請：2月14日(火)～21日(火)

※願書は、消防本部や消防署、各消防支署に備え付けています。

※電子申請については、(一財)消防試験研究センターのホー

ムページをご覧ください。

問い合わせ 消防本部総務G(☎(05)9611)

自衛官採用試験

～自衛官候補生～

採用試験日・応募締切日

○2月18日(土)(男子)・2月16日(木)(必着)

○2月19日(日)(男子)・2月16日(木)(必着)

○3月11日(土)(男子)・2月27日(月)(必着)

○2月18日(土)(女子)・2月16日(木)(必着)

対象 18歳以上27歳未満の方

※詳しくは問い合わせください。

問い合わせ 自衛隊札幌地方協力本部室蘭地域事務所(☎(04)9533)

救急救命講習会

日時 2月26日(日)9時30分～12時30分

場所 市民プール2階研修室

内容 止血法、AEDの取り扱いを含めた心肺蘇生法など

定員 30人(申し込み順)

申し込み 2月16日(木)までに消防署警備G(☎(05)2551)

応援します起業・創業

市は、平成26年1月に施行された『産業競争力強化法』に基づき、『創業支援事業計画』を登録商工会議所や地域金融機関と連携して策定し、平成28年12月26日に国の認定を受けました。創業をお考えの方は、ぜひ創業支援をご利用ください。

問い合わせ 商工労政G (☎2171)

創業支援事業計画とは

創業支援事業計画は、市と創業支援事業者（商工会議所や地域金融機関など）が連携し、創業を目指す方に対する継続的な支援を行うことにより、地域における創業を促進し、地域経済の活性化、雇用の確保を図ることを目的としています。

創業支援事業を実施する背景

日本における開業率は欧米の半分程度（4・9割）にとどまり、特に、地域における開業率は低迷しています。

また、中小企業数も平成11年の484万社から、平成26年には381万社と減少し、従業員数も減少している状況です。

こうした状況を打開するため

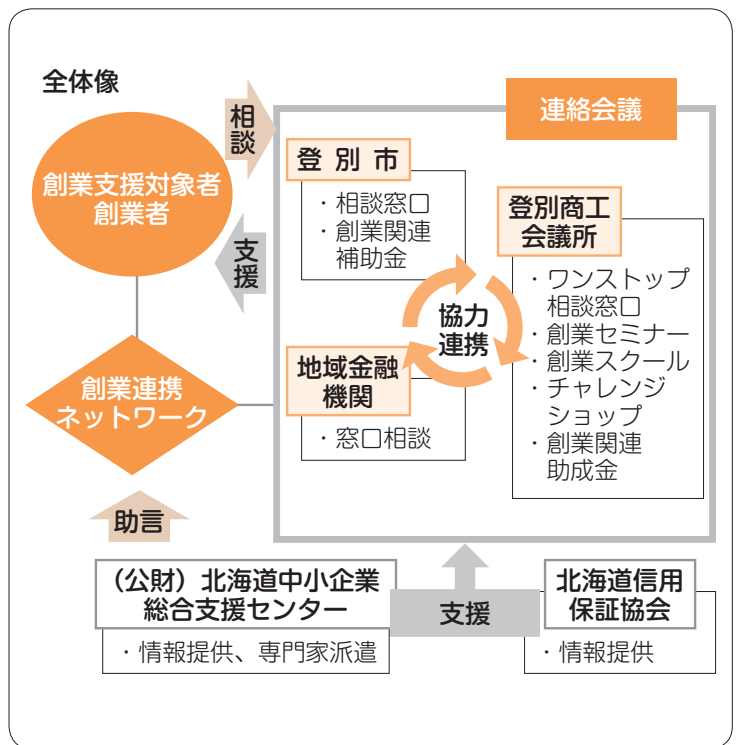
には、地域における開業率を引き上げ、雇用を生み出し、産業の新陳代謝を高める必要があります。

平成25年6月に閣議決定された『日本再興戦略ーJAPANESE BACKー』においても『開業率・廃業率が米国・英国レベル（10割台）になることを目指す』とし、産業競争力強化法において、創業支援の取り組みを応援する機運が高まっています。

市においても、国から創業支援事業計画の認定を受け、地域の創業者をより一層支援していくため、創業支援事業を実施していきます。

国の認定を受け創業支援をさらに強化

市と登録商工会議所、地域金融機関が連携を深め、創業支援



『申し込み』『問い合わせ』中の『G』は『グループ』の略です

実施期間

平成29年4月1日から平成32年3月31日まで

創業支援事業者

登録商工会議所、日本政策金融公庫、北海道銀行、北洋銀行、室蘭信用金庫、伊達信用金庫

法律相談いたします

初回相談無料！
お気軽にご相談を！

不動産の相続登記・名義変更手続
会社の設立・役員変更登記・定款作成
過払金返還請求・債務整理・破産手続

まずはお電話！ TEL0143-81-2000

HP: <http://www.kurosaki-office.com>

黒崎司法書士事務所

登別市千歳町1-5-3 登別市役所入口踏切近く

皆様のプライバシーには最大限配慮いたします。

のぼりべつ法律事務所

弁護士 八木橋俊輔 札幌弁護士会

離婚・相続・消費者被害・債務整理
交通事故・その他

借金に関する相談は初回無料です。

その他の相談も扶助制度が利用できる場合には無料となります。

<http://noboribetsu-law.jp/>

相談は
要予約

0143-83-7381

月～金 9:00～17:30
※夜間・土日は完全事前予約
登別市若山町4丁目40-5
メーブル・ペット・ワン303号

困った!ときには まず 相談

相談名	日時	場所	相談内容	申し込み・問い合わせ ※『G』はグループの略
無料法律相談	3月18日(土) 9時30分～12時	鉄南ふれあいセンター	交通事故や金銭貸借、損害賠償、離婚など 担当弁護士：八木橋俊輔さん 定員：6人（申し込み順）	3月10日(金)までに 市民サービスG (☎☎2139)
くらしの無料相談 北海道行政書士会室蘭支部	2月25日(土) 9時30分～12時	鉄南ふれあいセンター	相続や遺言、各種契約、官公署に提出する書類など 定員：10人（申し込み順）	2月24日(金)までに おたに行政書士事務所 (☎☎3360)
市民相談	随時	市民サービスグループ	市民生活や多重債務、家庭内暴力	市民サービスG (☎☎2139)
消費生活相談	随時 ※登別消費者協会は火～ 金曜日の10時～16時。	消費生活センター(市民サービスグループ内) または登別消費者協会 (労働福祉センター内)	契約や解約に関するトラブル、インターネットのトラブルなど	消費生活センター (☎☎3491) 登別消費者協会 (☎☎8307)
人権相談所	月～金曜日 8時30分～17時15分	札幌法務局室蘭支局 (室蘭市入江町)	人権問題や家族問題、金銭トラブル、雇用や給与の問題、いじめや体罰、差別など	札幌法務局室蘭支局 (☎☎5111)
障がいのある方の 就労相談窓口	2月16日(休) 14時～17時	障がい福祉グループ	障がいのある方の就労や雇用	2月9日(休)までに 障がい福祉G (☎☎3732)
夜間・土曜 納税相談窓口	2月23日(休)・24日(金) 17時30分～20時 2月25日(土) 9時～17時	税務グループ	市税や給食費、公営住宅料、保育料などの納付(入)	税務G (☎☎1155)
成年後見制度に関する 定期巡回相談	2月14日(火) 10時30分～15時30分	市民会館	認知症や障がいなどで判断能力が低下している方の財産管理や契約手続きに関する事など	室蘭成年後見支援センター (☎☎5062) ※月～土曜日の9時～17時。
	2月28日(火) 10時30分～15時30分	婦人センター		
キャリアサポート のぼりべつ (市委託事業)	水・金曜日 8時30分～17時	職業訓練センター(青葉町)	就職活動などで抱える不安や悩みなど	登別職業訓練協会 (☎☎1450)
	月～金曜日 17時以降(予約制)			
	土曜日 10時～17時	地域職業相談室(アーニス内)		
無料労働相談 (市支援事業)	月～金曜日 10時～16時(予約制)	登別労働会館(千歳町3丁目)	解雇や労働条件の引き下げ、職場内のいじめ(パワーハラメント)など	事前に連合登別 (☎☎3337)
	2月10日(金)・24日(金) 10時～16時(予約制)	鉄南ふれあいセンター		希望日の1週間前までに連合登別 (☎☎3337)
一日行政相談	2月15日(休) 10時～12時	登別郵便局(JR幌別駅西口前)	国や特殊法人、北海道、市の業務の苦情や意見、要望	企画調整G (☎☎6586)



すくすく
子育て

お父さんと遊ぼう

日時 2月18日(土)10時～12時

場所 登別子育て支援センター

対象 小学校入学前の子どもとそのお父さん

内容 ひな祭り製作、手遊び、自由遊び、天気良ければ雪遊び

持ち物 防寒着、手袋、帽子、飲み物、着替えなど

※当日、直接会場にお越しください。

お問い合わせ 登別子育て支援センター (☎80 2772)

おひな様を作りました
～お楽しみデー～

日時 2月22日(水)10時～12時

場所 登別子育て支援センター

対象 小学校入学前の子どもとその保護者

内容 ひな祭り製作、自由遊び、手遊びなど

※当日、直接会場にお越しください。

お問い合わせ 登別子育て支援センター (☎80 2772)

おひな様を作りました
～お楽しみデー～

日時 2月22日(水)10時～12時

場所 登別子育て支援センター

対象 小学校入学前の子どもとその保護者

内容 ひな祭り製作、自由遊び、手遊びなど

※当日、直接会場にお越しください。

お問い合わせ 登別子育て支援センター (☎80 2772)



対象 小学校入学前の子どもとその保護者

内容 ひな祭り製作、自由遊び、手遊びなど

※当日、直接会場にお越しください。

お問い合わせ 登別子育て支援センター (☎80 2772)

おひな様を作りました
～お楽しみデー～

日時 2月22日(水)10時～12時

場所 登別子育て支援センター

対象 小学校入学前の子どもとその保護者

内容 ひな祭り製作、自由遊び、手遊びなど

※当日、直接会場にお越しください。

お問い合わせ 登別子育て支援センター (☎80 2772)

おひな様を作りました
～お楽しみデー～

日時 2月22日(水)10時～12時

場所 登別子育て支援センター

対象 小学校入学前の子どもとその保護者

内容 ひな祭り製作、自由遊び、手遊びなど

※当日、直接会場にお越しください。

お問い合わせ 登別子育て支援センター (☎80 2772)

おひな様を作りました
～お楽しみデー～

日時 2月22日(水)10時～12時

場所 登別子育て支援センター

対象 小学校入学前の子どもとその保護者

内容 ひな祭り製作、自由遊び、手遊びなど

※当日、直接会場にお越しください。

お問い合わせ 登別子育て支援センター (☎80 2772)

おひな様を作りました
～お楽しみデー～

日時 2月22日(水)10時～12時

場所 登別子育て支援センター

保育所に遊びに来ませんか

日時・場所

・2月7日(火)：登別保育所

・2月9日(木)：幌別東保育所、鷺別保育所

・2月16日(木)：富士保育所、栄町保育所

※時間はいずれも9時45分から11時まで。

対象 小学校入学前の子どもとその保護者

内容 雪遊び

持ち物 防寒着、防寒靴、帽子、手袋、着替え、上靴、飲み物

※当日、直接会場にお越しください。

お問い合わせ 登別子育て支援センター (☎80 2772)

おひな様を作りました
～お楽しみデー～

日時 2月22日(水)10時～12時

場所 登別子育て支援センター

対象 小学校入学前の子どもとその保護者

内容 ひな祭り製作、自由遊び、手遊びなど

※当日、直接会場にお越しください。

お問い合わせ 登別子育て支援センター (☎80 2772)

2月の歯科救急医療

日時	診療所・住所・電話
2月5日(日) 9時～11時	松田歯科医院 (☎46 6 4 8 0) 室蘭市日の出町1丁目24-25
	田中デンタルクリニック (☎85 2 4 7 2) 登別市中央町1丁目3-13
2月11日(土) 9時～11時	ありじ歯科クリニック (☎84 5 0 4 1) 室蘭市宮の森町4丁目22-39
2月12日(日) 9時～11時	岡田歯科医院 (☎44 6 6 7 7) 室蘭市中島町2丁目31-6
	金本歯科医院 (☎0 1 4 2 25 3 8 2 2) 伊達市山下町55
2月19日(日) 9時～11時	高砂公園歯科 (☎43 2 1 1 8) 室蘭市高砂町2丁目1-21
2月26日(日) 9時～11時	本田歯科 (☎22 3 3 2 2) 室蘭市港南町1丁目9-19

問い合わせ 室蘭歯科医師会(☎43 3 5 2 2)

移動子育て支援センター

日時・場所

・2月6日(月)10時～15時：若草つどいセンター

・2月8日(水)10時～12時：鷺別公民館

・2月15日(水)10時～12時：若草児童クラブ(若草小学校内)

・2月22日(水)10時～12時：であえーるはまなす団地集会所

※若草つどいセンターは昼食の持ち込みが可能です。

対象 小学校入学前の子どもとその保護者

内容 遊具を使った自由遊び、絵本の読み聞かせなど

持ち物 上靴

※当日、直接会場にお越しください。

お問い合わせ 中央子育て支援センター (☎81 3 7 1 5)

お問い合わせ 中央子育て支援センター (☎81 3 7 1 5)

お問い合わせ 中央子育て支援センター (☎81 3 7 1 5)

お問い合わせ 中央子育て支援センター (☎81 3 7 1 5)

子ども達の笑顔は未来の財産
愛おしみ、認め、育む。
私達は、子ども達の保育、教育に使命を捧げます。
登別市私立幼稚園協会

学校法人 北海道カトリック学園 学校法人 登別立正学園
登別カトリック聖心幼稚園 白菊幼稚園
登別市中央町7丁目15 T85-2414 登別市桜木町2丁目5番地3 T85-2545
学校法人 北斗文化学園 学校法人 登別立正学園
リリー文化幼稚園 コロボックルの森 白雪幼稚園
登別市鷺別町2丁目17 T87-2211 登別市登別町2丁目25番地8 T83-1162

冬こそプールで
運動しよう!!

- ◆小学生初心者水泳コース
- ◆ベビーコース
- ◆大人水泳コース
- ◆大人ひめトレ&アクアスティックマジック

各種体験授業開催中!!
お問い合わせはお気軽にお電話下さい

予告 3月春休み
短期教室開催!!

日本水泳連盟優秀校

JSS登別スイミングスクール

登別市若草町1丁目4番地6 TEL(0143)86-6800

あそびの広場0歳児 はいはいコース

日時 2月16日(木)14時30分～16時

場所 中央子育て支援センター
対象 生後3カ月から8カ月までの第一子とその保護者

内容 親子マッサージ

持ち物 着替え、おむつ、大判バスタオル、飲み物

※当日、直接会場にお越しください。

問い合わせ 中央子育て支援センター(☎813715)

出張子育てひろば

～富岸子育てひろば～

日時 2月8日(水)10時～12時

場所 ふおれすと鉱山

対象 小学校入学前の子どもとその保護者

内容 そり滑り台やスケートリンクなどでの外遊び

※寒くなったら室内遊び。

定員 15組(申し込み順)

持ち物 動きやすい防寒着・靴、手袋、昼食、飲み物など

申し込み 2月7日(火)までにNPO法人登別自然活動支援組

子育てcafe

～富岸子育てひろば～

日時 2月10日(金)10時～12時

場所 亀田記念公園

対象 子育て中の方、子育て支援をしている指導者

内容 富岸子育てひろばを活用した子育てについて話す茶話会

定員 15組(申し込み順)

※託児を希望する方は、申し込み時に申し出ください。

申し込み 2月9日(木)までにNPO法人登別自然活動支援組

織モモンガくらぶ(☎080-1890-10865)

とんかつレンズパークの日

～富岸子育てひろば～

日時 2月18日(土)10時30分～12時

場所 亀田記念公園

対象 親子

内容 大きなまくら作り

定員 15組(申し込み順)

参加料 1人100円

持ち物 動きやすい防寒着・防

織モモンガくらぶ(☎080-1890-10865)

乳幼児健康相談 診査

問い合わせ 健康推進グループ(しんた21内・☎0100)

診査・対象	日時	内 容	持ち物	場所
4～5カ月児健康診査 (平成28年9月25日～10月31日生まれ)	3月8日(水) 時間は個別通知	診察、身体計測、栄養相談、育児相談	母子健康手帳、バスタオル、替えオムツ	しんた21
10カ月児健康相談 (平成28年5月11日～5月31日生まれ)	3月1日(水) 時間は個別通知	身体計測、栄養相談、育児相談、遊びの紹介		
1歳6カ月児健康診査 (平成27年8月生まれ)	3月22日(水) 時間は個別通知	診察、歯科検診、身体計測、栄養相談、歯科相談、育児相談、フッ素塗布(希望者800円)		
3歳児健康診査 (平成26年2月生まれ)	3月2日(木) 時間は個別通知	診察、歯科検診、尿検査、身体計測、栄養相談、歯科相談、育児相談	母子健康手帳	
すくすく☆親子相談 (事前の申し込みが必要です)	3月23日(木) 9時20分～10時	発育・発達・育児・栄養などの相談		

お楽しみ会

～富岸子育てひろば～

日時 2月21日(火)11時～12時

寒靴、帽子、着替え、水筒、コップ、箸など

申し込み 2月17日(金)までにNPO法人登別自然活動支援組

織モモンガくらぶ(☎080-1890-10865)

場所 亀田記念公園

対象 小学校入学前の子どもとその保護者

内容 雪遊び、そり遊び

持ち物 動きやすい防寒着・靴

※当日、直接会場にお越しください。

問い合わせ NPO法人登別自然活動支援組

織モモンガくらぶ(☎080-1890-10865)

無料法律相談

借金に関する相談・無料

弁護士による直接面談

受任時初期費用(例:自己破産20万円～)分割可

むろらん法律事務所

札幌弁護士会 弁護士 高村 真人

借金の整理・過払請求・契約書作成・売掛金請求・先物取引被害など各種相談承ります。

室蘭市中島町2丁目27-11インプレス中島402号室【要予約】相談料2回以降3,000円

☎0143-41-3155

むろらん法律事務所 検索 民事法律扶助制度対応(応相談)



株式会社
アール・アンド・イー

産業廃棄物を資源に。
ここは、すべてが生まれ変わる場所。

第3期管理型最終処分場

株式会社SRテクノ再資源化工場

本社/登別市富浦町223-1 TEL(0143)80-2233 FAX(0143)80-2232
札幌事業所/北広島市大曲工業団地4-4-1 TEL(011)370-3232 FAX(011)370-3233

産業廃棄物収集運搬業許可 第00110098348号(通) / 産業廃棄物処分業許可 第00140098348号(通)
特別管理産業廃棄物収集運搬業許可 第00150098348号(通) / 特別管理産業廃棄物処分業許可 第00180098348号(通)

すこやかマタニティ教室

日時

① 3月4日(土) 13時30分～15時30分

分

② 3月9日(木) 13時30分～15時30分

分

場所 しんた21

対象

① 妊娠されている方とその家族

② 妊娠されている方

内容

① 沐浴・抱っこ・おむつ交換の体験実習など

② 交流会、妊婦体操、妊娠期の食生活のお話など

定員

① 20組(申し込み順)

② 20人(申し込み順)

申し込み 2月24日(金)までに健康推進G(しんた21内・☎850100)

申し込み 2月24日(金)までに健康推進G(しんた21内・☎850100)

申し込み 2月24日(金)までに健康推進G(しんた21内・☎850100)

申し込み 2月24日(金)までに健康推進G(しんた21内・☎850100)

申し込み 2月24日(金)までに健康推進G(しんた21内・☎850100)



生活習慣病予防の市民健康教室

日時 2月25日(土) 14時30分～

場所 室蘭保健センター3階(室蘭市東町4丁目20-6)

内容 がんの予防に関する講演

演題 がんの予防に関する講演

① 肝細胞がんとC型肝炎ウイルス

② 胃がんとヘリコバクター・ピロリ菌

講師

① 市立室蘭総合病院・金戸宏行院長

② 製鉄記念室蘭病院・前田征洋病院長

※当日、直接会場にお越しください。

問い合わせ 室蘭市医師会事務局(☎454393)

問い合わせ 室蘭市医師会事務局(☎454393)

問い合わせ 室蘭市医師会事務局(☎454393)

問い合わせ 室蘭市医師会事務局(☎454393)

問い合わせ 室蘭市医師会事務局(☎454393)

問い合わせ 室蘭市医師会事務局(☎454393)

問い合わせ 室蘭市医師会事務局(☎454393)

問い合わせ 室蘭市医師会事務局(☎454393)

問い合わせ 室蘭市医師会事務局(☎454393)

問い合わせ 室蘭市医師会事務局(☎454393)

問い合わせ 室蘭市医師会事務局(☎454393)

問い合わせ 室蘭市医師会事務局(☎454393)

問い合わせ 室蘭市医師会事務局(☎454393)

問い合わせ 室蘭市医師会事務局(☎454393)

問い合わせ 室蘭市医師会事務局(☎454393)

問い合わせ 室蘭市医師会事務局(☎454393)

問い合わせ 室蘭市医師会事務局(☎454393)

問い合わせ 室蘭市医師会事務局(☎454393)

問い合わせ 室蘭市医師会事務局(☎454393)

問い合わせ 室蘭市医師会事務局(☎454393)

問い合わせ 室蘭市医師会事務局(☎454393)

問い合わせ 室蘭市医師会事務局(☎454393)

問い合わせ 室蘭市医師会事務局(☎454393)

問い合わせ 室蘭市医師会事務局(☎454393)

問い合わせ 室蘭市医師会事務局(☎454393)

子育てに関する手当の制度を知っていますか

	対 象	手当額
児童手当	・ 中学校卒業前の子ども(15歳に到達した以降最初の3月31日までの間にある子ども)を養育している方 ※児童福祉施設などに入所している子どもを除く。	・ 3歳未満の子ども…1人につき月額15,000円 ・ 3歳以上で小学生までの第1子と第2子…1人につき月額10,000円 ・ 3歳以上で小学生までの第3子以降…1人につき月額15,000円 ・ 中学生…1人につき月額10,000円 ※養育者の前年所得が所得制限額以上の場合、子ども1人につき、月額5,000円。
児童扶養手当	・ 18歳に到達した以降最初の3月31日までの間にある子どもを養育しているひとり親家庭の方など ・ DV被害者で、裁判所から『保護命令』を受け、18歳に到達した以降最初の3月31日までの間にある子どもを監護している方 ※子どもが政令に定める程度の障がいがある場合は20歳未満の子ども。	月額42,330円 ※第2子は10,000円、第3子以降は6,000円を加算。 ※養育者や同居所に居住する扶養義務者など(養育者の父母、兄弟など)の前年所得が所得制限額以上の場合、手当の全額または一部が支給停止となります。
特別児童扶養手当	・ 政令に定める程度の障がいがある20歳未満の子どもを養育している方	・ 重度の障がいのある子ども…1人につき月額51,500円 ・ 中度の障がいのある子ども…1人につき月額34,300円 ※養育者の所得が一定額以上の場合、手当が支給されません。
災害遺児手当	・ 自然災害や交通事故により父や母を亡くしている小学生または中学生を養育している方 ・ 自然災害や交通事故により父や母が重度の障がい状態にある小学生または中学生を養育している方	児童1人につき月額10,000円

※申請の方法など、詳しくは問い合わせください。

問い合わせ 子育てグループ (☎855634)

わくわく おでかけナビゲーション!

2月号



わらべうたと絵本の 読み語り

～おはなしくれよん～

日時 2月15日(水)10時30分
場所 市立図書館
対象 乳幼児(保護者同伴)
問い合わせ 市立図書館
(☎854324)

絵本の読み聞かせと紙芝居 ～えほんのへやのおはなし会～

日時 2月18日(土)14時
場所 市立図書館
対象 幼児以上(幼児は保護者同伴)
問い合わせ 市立図書館
(☎854324)

絵本の読み聞かせと紙芝居 ～おはなしほけつと～

日時 2月25日(土)13時30分
場所 市立図書館

対象 幼児以上(幼児は保護者同伴)
問い合わせ 市立図書館
(☎854324)

郷土文化講座 『日本古来の製鉄法 たたらを学ぶ』

日時 2月4日(土)13時30分～15時

場所 市立図書館
内容 日本古来の製鉄法『たたら吹き製鉄』の歴史、室蘭・登別における製鉄の歴史
講師 室蘭登別たたら会・石崎勝男さん
問い合わせ 市立図書館
(☎854324)

日本古来の製鉄法 たたら製鉄展示会

『たたらだ・鍔だ玉鋼だ』

日時 2月2日(木)～4日(土)
場所 市立図書館

問い合わせ 室蘭登別たたら会・石崎さん
(☎851179)

市立図書館休館情報

毎月最終金曜日は、図書整理のため休館します(今月は2月24日(金))。
問い合わせ 市立図書館
(☎854324)

おひなさま人形展

明治、大正、昭和の三時代のひな人形を展示します。人形の表情や飾りなどから、時代の移り変わりを見比べてみましょう。
日時 2月2日(木)～3月3日(金)
場所 郷土資料館
入館料 190円(中学生以下は60円)
問い合わせ 郷土資料館
(☎881339)

『らくがん』 和菓子作り体験

日時 2月25日(土)10時～12時
場所 郷土資料館
対象 小学生以上



参加料 200円
持ち物 上靴、エプロン、三角巾、手拭き、菓子持ち帰り用の容器、クッキーやプリン型の型(お持ちの方のみ)
申し込み 2月3日(金)から17日(金)までに郷土資料館
(☎881339)

古文書教室

日時・内容
① 2月12日(日)13時30分～15時30分・古文書についての講演
② 2月25日(土)13時30分～15時・古文書の解説
③ 3月5日(日)13時30分～15時・古文書の解説
④ 3月12日(日)10時～12時・実際の古文書を観察
場所 市民会館大会議室(④のみ郷土資料館)
講師 ①仙台藩白老元陣屋資料館学芸員・平野敦史さん
②④市学芸員・平塚理子定員 ①50人、②③各30人、④20人
※いずれも申し込み順。
申し込み 各開催日の2日前までに社会教育G
(☎881129)

時代が変わっても、
あたたかさはかわらない。

 第一滝本館

ご予約・お問合せは
☎(0143)84-2111 <http://www.takimotokan.co.jp>
登別市登別温泉町55番地 info@takimotokan.co.jp

四季折々 海鮮美味 載来万来

浜川屋 らんぽう 登録ブランド認定品

らんぽう たらこ

地方発送OK! 前浜産

販売中 毛ガニ

紅鮭・イクラ・干しガレイ
・イカー夜干し・鮭とばソフト
・その他海産品

有限会社 武澤水産 本社/登別市富浦町1丁目24の7 水曜日定休
T83-3466 F83-3757

冬のキウシト湿原を探検

日時 2月5日(日)10時～11時30分
(9時50分集合)

場所 キウシト湿原

内容 雪に覆われた湿原をかん

じきやスノーシューを履いて

散策

定員 15人程度(申し込み順)

持ち物 防寒着、かんじき・ス

ノーシュー(お持ちの方のみ)

申し込み 2月4日(土)までにN

PO法人キウシト湿原・登別・

熊谷さん

(☎090-7513-2983)

日本野鳥の会

月例会のお知らせ

日時 2月19日(日)8時45分～11時30分

集合場所 白鳥テラス(胆振幌

別川)

参加料 100円

申し込み 2月16日(木)までに井

上さん(☎554232)

男の料理教室

日時 2月25日(土)15時～17時

場所 ともかな

対象 男性

内容 料理の基本を学び、夕食

のおかず1品と酒のさかな作

り

定員 6人(申し込み順)

参加料 1千500円

持ち物 エプロン、三角巾、持

ち帰り容器

申し込み 2月23日(木)までにと

もかな(☎837133)

イングリッシュカフェ 『スマイル』

日時 2月4日(土)13時30分～15時

場所 ともかな

内容 英会話初心者がかフェで

お茶を飲みながら英会話の勉

強

参加料 300円～350円(コーヒ-

またはハーブティー付き)

問い合わせ ともかな

(☎837133)

楽しく学ぶ医学講座

『体の仕組みを知る』

日時 2月13日(月)19時～20時30分、18日(土)10時～11時30分

場所 ともかな

内容 胃と小腸の仕組みについ

ての講話

講師 NPO法人リンパ健康学

普及協会・川島雅司さん

定員 20人(申し込み順)

参加料 1千500円

申し込み 2月9日(木)までにと

もかな(☎837133)

朗読体験学習 ～登別朗読ボランティアの会～

日時 2月16日(木)13時30分～15時

場所 しんた21

内容 声を出して楽しく朗読

持ち物 筆記用具、上靴

申し込み 2月9日(木)までにボ

ランティアセンター

(☎882080)

学んでわかるアイヌ文化

日時 3月18日(土)14時～16時

場所 労働福祉センター2階

ホール

講演・講師

○『博物館での文化伝承の取り

組みと歩み』・(一財)アイ

ヌ民族博物館専務理事・村木

美幸さん

○『文化伝承の取り組みと想

い』・アイヌ文化伝承者・上

武やす子さん

定員 50人(申し込み順)

申し込み 3月3日(金)までに社

会教育G(☎881129)

レコードを楽しむ会

日時 2月18日(土)14時～16時

場所 ともかな

内容 お茶を飲みながら、映画

音楽やジャズの鑑賞

定員 15人(申し込み順)

参加料 500円(ドリンク付き)

申し込み 2月16日(木)までにと

もかな(☎837133)

フォーク&ブルースライブ

日時 2月23日(木)19時～

場所 ギャラリーHANA(富

士町2丁目11-7ブティック

花2階)

内容 鹿野ケンジと久保タクマ

によるライブ

定員 30人(申し込み順)

入場料 2千円(1ドリンク付

き)

チケット販売場所 アーニス、

ブティック花などで販売

問い合わせ ギャラリーHANA

A・藤井さん

(☎090-7511-0234)

第45回北海道赤十字スキー パトロール競技大会

全道各地のスキー場で、パト
ロール活動に従事している方を
対象とした競技大会が開催され
ます。

登別市のスキーパトロール赤
十字奉仕団も参加しますので、
会場での声援をお願いします。

日時 2月26日(日)9時30分～13時30分

場所 カルルス温泉サンライバ

スキー場

内容 救急法実技競技、アキヤ

操作技術競技、総合技術競技

問い合わせ 社会福祉G

(☎851911)

団員募集

登別バドミントンスポーツ少年団

日時 毎週土曜日13時30分～17時
場所 総合体育館、富岸青少年会館
対象 小学3～5年生
会費 月額1,000円(その他入団費、
親の会費など)
申し込み 2月28日(木)までに丹羽さん
(☎090-1381-0295)

登別ときめき大学公開講座 と称号授与式のお知らせ

日時 3月11日(土)10時～12時

場所 市民会館中ホール

内容 受講生の称号授与式終了後、胆振の気象の特徴とテレビでは見えない天気予報の裏側について講演

講師 NHK札幌放送局気象予報士・防災士・浜崎慎二さん

※直接会場にお越しください。

問い合わせ 社会教育G

(☎881129)

ロボットアリーナ 2月体験教室

日時 2月26日(日)10時30分～12時、14時～16時

場所 室蘭工業大学ロボットアリーナ

対象 小学1～6年生

内容 工作キットを使用したロボット作り

※申込方法などについては、室蘭工業大学ロボットアリーナのホームページをご覧ください。

問い合わせ 室蘭工業大学ロボットアリーナ (☎465337)

5月14日開催

『第42回登別こいのぼりマラソン』一般エントリーのお知らせ

今大会では、話題を集めた『コスプレランナー』に特別賞を提供するほか、ランナー3人がチームを組んで合計タイムを競う『団体戦』も導入するなど、大会の盛り上げに一層力を入れています。

また、前回大会に引き続き、各種目8位まで表彰しますので、多くのランナーに入賞のチャンスがあります。

▶種目・料金

距離	区分(5月14日時点での年齢や学年)	料金
10キロメートル	高校生～39歳の部(男子の部・女子の部)	3,000円 高校生は2,000円
	40歳～59歳の部(男子の部・女子の部)	3,000円
	60歳以上の部(男子の部・女子の部)	
5キロメートル	中学生の部(男子の部・女子の部)	1,000円
	高校生～39歳の部(男子の部・女子の部)	3,000円 高校生は2,000円
	40歳～59歳の部(男子の部・女子の部)	3,000円
	60歳以上の部(男子の部・女子の部)	
3キロメートル	小学生1～3年の部(男子の部・女子の部)	1,000円
	小学生4～6年の部(男子の部・女子の部)	
	親子(小学生とその親一人)	1組3,000円



最新の情報は
こちらから

登別こいのぼりマラソン公式フェイスブック
URL: <https://www.facebook.com/koinoborimarason/>



※参加特典として『登別石水亭 温泉日帰り入浴券』、『のぼりべつ牛乳プリン』、『オリジナルシューズバッグ』をプレゼントするほか、完走者全員に『完走証』をお渡しします。

▶申込方法と申込期間

申込方法		申込期間
払込取扱票	市民会館、市役所、各支所、総合体育館、市民プールなどに備え付けのエントリー用紙に必要事項を記入し、参加料を添えてゆうちょ銀行窓口で申し込み	2月20日(月)～4月19日(水)
インターネット	RUNNET、スポーツエントリー、スポーツナビDoのいずれかから申し込み	2月19日(日)～4月23日(日)
電話	スポーツエントリー(0570-550-846)で申し込み(土・日曜日、祝日を除く)	

※2月15日(水)まで市民の方や市内に通勤・通学している方が、お得な料金でエントリーできる『期間限定! お得な市民先行エントリー』を実施しています。申し込み方法などが異なりますので、詳しくは問い合わせください。

▶問い合わせ 登別こいのぼりマラソン実行委員会(社会教育グループ内・☎881129)



オフィスでのお困りごとありませんか?

複合機の更新
コピー用紙
印刷・製本
カラー封筒や色紙、特殊紙
etc.

オフィスのセキュリティ
?   **ぜーんぶまとめて相談しちゃおう!**

日光印刷はお客様のビジネスパートナーとしてお手伝いいたします。

株式会社 日光印刷
お気軽に相談ください
☎(0143)47-8308
<http://www.nikko-print.com>

登別支店
登別市常盤町3丁目30番地4
☎(0143)81-3388 FAX(0143)47-2513
本社/室蘭市寿町2丁目3番1号
☎(0143)47-8308 FAX(0143)47-2513
支店/札幌・伊達

ETC車載器プレゼントキャンペーン!!

日専連カードを新規で「Web入会」いただくと **車載器が無料に!!**

日専連ETCカード会員限定

お申込みはこちらのQRコードから!!

入金金・年会費すべしと無料!

セットアップ済!

※Web入会限定キャンペーンとなっております。窓口及び郵送でのお申込みは対象となりません。

日専連 パンフィック

お申込みお問い合わせは 【受付時間】 平日/AM9:00～PM6:00

0120-36-7755

むろらん店 室蘭市中島町3-29-1(サンプラザビル1F)

市民活動センター『のぼりん』からのお知らせ

申し込み・問い合わせ ☎ 6866



のぼりん文化講座

申し込みは、基本的に開催日の3日前までです。

詩吟教室 (竹中 一鵬講師、澤井 岳朋講師、寺井 岳涼講師)

日時 2月13日(月)13時～15時
内容 現代名吟鑑賞会 (DVD) を行います
定員 10人 (申し込み順)
持ち物 筆記用具 (講座の録音可)

かつぽれ (櫻川 惲有講師)

日時 2月20日(月)13時30分～15時30分
内容 楽しく粋な江戸芸です
定員 15人 (申し込み順)
持ち物 動きやすい服装・日本手拭い

初心者書道教室 (成田 成峰講師)

日時 2月22日(水)10時～12時
内容 楷書や行書を学びます
定員 10人 (申し込み順)
持ち物 硯、墨液、筆 (大小)、文鎮、下敷き、半紙、新聞紙

葉画教室 (高野 恵子講師)

日時 2月24日(金)10時～12時
内容 いろいろな葉で色紙大の絵を描きます
定員 10人 (申し込み順)
参加料 1,000円 (材料代)



陶芸教室 (佐藤 彰講師)

日時 2月25日(土)10時～12時
内容 粘土で花瓶やコップを作ります
定員 20人 (申し込み順)
参加料 1,000円 (粘土・上薬、焼き代)
持ち物 手拭い



生け花教室 (講師・登別華道連盟)

日時 2月25日(土)10時～12時
内容 桃の花を生けます
定員 10人 (申し込み順)
参加料 1,500円 (花代)
持ち物 剣山、はさみ、花器 (ない方はどんぶりなどの大きめの食器)
申し込み 2月15日(水)までにのぼりん



のぼりん展示コーナー

会員小品展 (登別美術協会主催)

日時 2月1日(水)～28日(水)15時
内容 絵画・陶芸作品を約60点展示します

のぼりんイベント

遺言書作成講座 (行政書士・安部 裕一講師)

日時 2月27日(月)13時～17時
※毎月最終月曜日に開催します。
対象 遺言の書き方を学びたい方、書いた遺言書に問題がないか不安の方
※専門家に相談している方は対象外です。
定員 7人 (申し込み順)
参加料 500円 (資料代)
申し込み 2月26日(日)までにのぼりん

のぼりんナイトカルチャー

女性のためのナイトリフレッシュ

日時 毎週月曜日19時30分～20時15分
内容 骨盤を正しい位置に整えながら行う美姿勢、美脚を作る骨格バランストレーニング
定員 10人 (申し込み順)
参加料 500円
申し込み 希望日の前日まで
にのぼりん



ヨガ教室

日時 毎週金曜日19時45分～20時30分
定員 10人 (申し込み順)
参加料 500円
申し込み 希望日の前日まで
にのぼりん

市民活動交流フェスタ2017

今年も市民活動センターに登録している団体が一堂に集まり、ステージ発表や体験・展示コーナーなどのイベントを行います。

皆様のご来場をお待ちしています。

日時 2月26日(日)10時～15時
場所 市民会館中ホール

ふおれすと鉱山に遊びに行こう

申し込み・問い合わせ ☎ 2569



ちょこっとスノーハイク

『ネイチャースキー』で冬の森を歩き、冬景色を楽しみます。

日時 2月5日(日)10時～12時

対象 18歳以上の方

定員 10人(申し込み順)

参加料 700円

持ち物 野外で活動できる服装、防寒着など

申し込み 2月3日(金)までにふおれすと鉱山



ネイチャースキー

鉱山の森を歩いたり滑ったりして楽しめます。

日時 2月8日(水)・22日(水)10時～12時

対象 18歳以上の方

定員 各日10人(申し込み順)

参加料 各日700円

持ち物 野外で活動できる服装、防寒着など

申し込み 希望日の前日までにふおれすと鉱山

ガイドウォーク

雪の上から生き物たちの通り道を探します。

日程 2月16日(木)10時～12時

対象 18歳以上の方

定員 15人(申し込み順)

参加料 300円

持ち物 野外で活動できる服装、防寒着など

申し込み 2月15日(水)までにふおれすと鉱山

冬の登山会 in 鷲別岳

鷲別岳で冬の登山を楽しみます。

日時 2月19日(日)9時～15時

対象 18歳以上の方で山道を歩ける方

定員 10人(申し込み順)

参加料 1,000円

持ち物 野外で活動できる服装、防寒着、昼食、

飲み物など

申し込み 2月17日(金)までにふおれすと鉱山



コーザンホワイトレース

3キロ、5キロ(男女別)の歩くスキーのレースを行います。

日時 2月12日(日)(時間は申し込み後、別途案内)

対象 中学生以上の方

定員 30人(申し込み順)

参加料 1,200円

持ち物 野外で活動できる服装、飲み物、防寒着、歩くスキーセット(お持ちの方)

※歩くスキーは、1時間100円でレンタルしています。

申し込み 2月5日(日)までにふおれすと鉱山

里山づくりの日～伐採・間伐の日～

掛かり木の枝払いや里山周辺の点検を行います。

日時 2月25日(土)10時～12時

参加料 100円(18歳以上の方は200円)

持ち物 野外で活動できる服装、防寒着など

申し込み 2月24日(金)までにふおれすと鉱山

わんぱくキャンプ・冬

雪遊びやご飯作りなどを楽しみ、夜は森の中でテント泊をします。

日時 2月25日(土)10時～26日(日)12時

対象 小学4年生から中学3年生まで

定員 12人(申し込み順)

参加料 2,500円

持ち物 申込者に別途案内します

申し込み 2月23日(木)までにふおれすと鉱山

ひなまつりイベント

記念撮影や物作り、おやつ作りなどが楽しめます。

日時 2月26日(日)13時～15時

参加料 実費

持ち物 汚れてもよい服装など

申し込み 2月25日(土)までにふおれすと鉱山

不動産査定・相談

無料
です



情熱 情熱をもって 環境 地球全体を視野に入れて 誠実 誠実に

TEL 0143-85-5573

有限会社 山土地不動産企画
YAMAJI 登別市中央町5丁目11-1

TEL 0143-82-5139

常口アトムFC登別室蘭店
不動産売買仲介営業部
登別市若草町3丁目31-1

北海道知事免許 胆振(7)第690号 北海道宅地建物取引業協会会員 北海道不動産公正取引協議会加盟

胆振から日本を元気に!

各種無料相談・出張相談を承ります。

- 震災・原発関連 ●相続・遺言 ●交通事故
- 離婚・養育費・慰謝料 ●消費者被害(悪徳商法)
- 消費者金融・信販会社・銀行等からの借入金の整理 など



北海道みらい法律事務所

弁護士 増川 拓
(札幌弁護士会)

相談は要予約 ☎ 0143-83-4131

室蘭市東町2-27-4 セミナービル3階(東室蘭駅東口より徒歩1分・東室蘭郵便局となり) P有

<http://www.hokkaido-mirai.com/>

卒業・修了制作展開催

2月を迎え、2・3年生は卒業の準備を着実に進めている中、ゲームクリエイター科・CGデザイン科をはじめとする学科では、卒業制作を行っています。これらの作品は、イオンモール苫小牧で開催する『日本工学院北海道専門学校卒業・修了制作展』で一般の方へ向けて公開する予定で、現在仕上げの真最中です。

苫小牧にお出掛けの際は、ぜひお立ち寄りください。

○日本工学院北海道専門学校卒業・修了制作展

期間 2月23日(木)～26日(日)
場所 イオンモール苫小牧



▲たくさんの方に足を止めてもらった展示会場（昨年の様子）

若いチカラが登別の未来を創る



日本工学院北海道専門学校



▲才能あふれる高校生の作品を募集中（2月25日(土)まで）

皆さんの高校生・保護者の参加をお待ちしています。
日時 2月4日(土)・11日(土)
10時30分～14時30分
問い合わせ 入学広報室
(0120-666-965)

2月の『オープンキャンパス+体験入学』

また、『第8回北海道高校生イラストコンテスト』の締め切りが、2月25日(土)に迫っています。
高校生的方のご応募を引き続きお待ちしております。
※詳しくは同校ホームページ
(<http://www.nkhs.ac.jp/contest/illustration/index.html>)をご覧ください。

不用品ダイアル市

申し込み・問い合わせは
登別消費者協会 (☎0138-8307)

火～金曜日（祝日を除く）10時～16時

※申し込みは、市内に居住する方が対象で、登録期間は6カ月です。
継続希望の場合は、再度申し込みください。

▶登録できないもの

衣類、食料品、貴金属、美術品などの高価なもの、自動車、バイク、船、傷みの激しいものやあっせん品としてふさわしくないもの

ゆずります（売ります）

- 学習机（木製）●バスケットゴール（子ども用）●スキー用手袋（Lサイズ）●LPレコード（ジャズ）85枚●布団乾燥機●空気清浄機●ホットカーペット（3畳用）●焼肉プレート●鍵盤ハーモニカ●ボウリング玉入れバッグ●レザー製事務用椅子（背もたれ付き）●布張事務用椅子（背もたれ付き）●電気敷毛布●ウオーキングマシン（室内用）●プラスチック製収納ケース（66㌢×22㌢×42㌢）●金属製ジッパー付き収納ケース（65㌢×24㌢×40㌢）●おひな様（7段飾）

ゆずってください（買います）

- 餅つき器（味噌羽根付き一升用）●スキー用バッグ●登別青嶺高校男子制服（Mサイズ）●地球儀●ミキサー●小学1・2年生国語教科書●ポータブル石油ストーブ

ほん

今月の新着図書

市立図書館 ☎0138-4324

闇の平蔵



悪党や手下たちさえ顔を知らない火盗改・長谷川平蔵。不屈きにも『闇の平蔵』を名乗る者が現れて…。鬼平ファンに捧ぐハードボイルド時代小説第3弾。

- ◇セイレーンの懺悔 中山 七里 著
- ◇浜の甚兵衛 熊谷 達也 著
- ◇独女日記 3 藤堂志津子 著

こどものほん

ヨーレのクマー



クマーは透明なかいじゅうです。悪いかいじゅうからヨーレの街を守っていましたが、ある日大切な角が折れてしまい…。『クマー』をめぐる、やさしく悲しい物語。宮部みゆき『悲嘆の門』の作中作を絵本化。

- ◇ぜったいひとつだからね ローレン・チャイルド 作
- ◇ハリー・ポッターと呪いの子 J.K.ローリングほか 著
- ◇みたい！しりたい！しらべたい！日本の占い・まじない図鑑1 中町 泰子 監修

※市立図書館では、毎月購入している本の全リストを差し上げています。ご利用ください。

50周年の重みを大切に

富浜町内会は昨年11月に50周年を迎え、老人憩の家『栄楽園』で記念式典祝賀会を行いました。祝賀会では、町内会活動に尽力された10人の功労者を表彰したほか、カラオケ大会やビンゴゲームなどで楽しみました。参加者は、これまでの活動を振り返り、50周年の重みを大切にしながら今後も住みよい地域づくりを誓い合いました。

富浜町内会

会長 亀山 秀一
かめやま しゅういち



合同行事で地域交流

新川町内会（由井武彦会長）・プレハブ町内会（岡田敏治会長）・香風町会（三浦忠夫会長）は、地域の子どもたちに昔ながらの正月の風景を楽しんでもらうため、隣接する3つの町会・町内会合同の『世代間交流餅つき会』を実施しました。子どもたちは、楽しみながら餅をつき、おばあちゃんにあんこ餅の作り方を教わりました。夏にも合同で、盆踊り大会を実施する予定です。

富浜町内会 創立50周年記念式典・祝賀会



室内で体を動かしリフレッシュ

旭ヶ丘町内会は、冬の健康維持と地域住民の親睦を深めるため『冬季室内レクリエーション』に力を入れています。

町内会の集会施設で、卓球や室内パークゴルフをして、勝敗にこだわらず心地よい汗を流して楽しんでいます。

参加者は、室内競技で体を鍛え、屋外でスポーツのできる季節を待ちわびています。

旭ヶ丘町内会

会長 関 國男
せき くにお



拍子木で戸締り用心・火の用心

新川第二町内会は、毎年年末に犯罪や火災・交通事故防止を呼び掛ける『町内会歳末火災・防犯予防パトロール』を実施しています。

住宅街や街灯の少ない場所などで、昔懐かしい拍子木を鳴らして「戸締り用心・火の用心」と、町内を声高らかに響き渡らせながら、夜の見回りを行いました。

新川第二町内会

会長 佐藤 好正
さとう こうせい





議会だより

でいすかす

85号

発行・登別市議会／編集・議会だより編集委員会／発行日・2017.2.1

登別市議会

で

検索

市議会ホームページで、本会議などの生中継と過去の議会映像をご覧いただけます



一般質問 議員11名が 市政を問う

平成28年第4回定例会

全体的に不明解な答弁でしたが、耐震改修の補助と観光産業を柱とした地域経済振興のあり方を再度整理・検討すべきであり、今後新補助制度活用を注視していくと述べ、質問を終えました。

また、①新補助制度の適用は困難と判断しながら方針転換した理由。②新補助制度活用に当たり「全市観光を推進することで市全体の経済活性化に結びつく」との考えに係る具体的構想や数値目標の策定。③「公平・公正・平等を原則に新補助制度の活用を決定した」との答弁に対し、耐震改修終了事業所や補助対象外事業所などへの対応。④補助対象事業所自身の企業努力の必要性。などの観点から、新補助制度に転換する妥当性・必然性をたしました。

り、実質負担が現行制度より8千万円の増額となります。この金額は福祉・教育・経済など各方面の事業に活用できることから、他事業への影響や学校・公共施設の優先的耐震化の必要性などをたしました。



旅館・ホテルなどの要緊急安全確認大規模建築物の耐震改修補助の活用で、一般財源負担が6億100万円となり、

耐震改修新補助制度活用の必然性は？

松山 哲男

懸案事項として実現されていない「福祉避難所の指定」についても、本年度中に実現する意向が示されました。

また、障害者差別解消法の施行を受けての具体的な政策展開を質問し、市職員が障がい者に対する合理的配慮を行うためのマニュアルとなる「地方公共団体等職員対応要領」を年度内に策定することが示されました。

警察庁発表のデータによると、昨年度中に所在未確認の認知症の行方不明者は全国で150名あり、そのうちの1・3%が登別市民である可能性が高い状況です。行方不明者が続いた段階で、もっと深刻に課題を認識する必要があることを指摘し、現在の認知症高齢者への支援システムを強化することを提言しました。その結果、まずは現在のシステムを見直し、より強化することになりました。

さらに、昨年度から2名の方が、いまだに行方不明であることも明らかになりました。



昨年、認知症を原因とした徘徊により行方不明となり、翌日亡くなって発見されるという死亡事故が発生しました。

認知症による行方不明者の厳しい実態

辻 弘之

人材育成の仕組みづくり

こいつて

米田 登美子



登別市総合計画第3期基本計画の施策の一つである「雇用の安定と快適な就業環境づくりの推進」について、

若年者、女性、高齢者および障がい者それぞれの就職支援の状況や、登別職業訓練協会、日本工学院北海道専門学校との連携について質問しました。

市は、この地域に就業してもらうため、公共職業安定所や北海道・近隣市町と連携し、高校卒業予定者を対象とした企業説明会や就職面接会、高校生インターンシップ事業、若年者等キャリアアカウンセリング事業を実施しています。また、市民の就業や快適な就業環境づくりを推進するため、公共職業安定所と連携し、雇用情報の提供や労働相談事業を実施しています。

登別職業訓練協会との連携については、広報で生徒募集記事を掲載しているほか、近隣市の企業からも生徒を募集するため、市と協会職員が関係機関や企業を訪問しています。また、平成27年9月に日本工学院北海道専門学校と協定を締結し、市が発注した建築現場の見学・体験や、市職員を特別講師として派遣しています。

地域公共交通について

佐々木 久美子



質 バス路線の課題と利用状況の推移、今後の展望について。

答 市内にある7路線30系統全体の利用者数は

は前年より4%減少している。今後は、乗車場所や運行時間など、利便性が良くなることにより、利用するようになる市民や、移動に不便を感じている高齢者などの利用を促進することが大切と考える。

質 住民・利用者の意見や市民二つの把握を行っているか。

答 市内バス路線に関するアンケート調査は実施していない。今後は地域住民のニーズ調査や意見交換の場など手法を含めて検討していく。

質 今後の地域公共交通の考え方は。

答 地域公共交通は市民の生活に欠かせないものであり、路線や運行時間、乗降場所など利便性の向上により、バスを利用する市民に積極的な利用を促すことにより、結果的に路線の確保が図られるものと考えている。今後は、路線バスに限らず、これに代わる交通手法など、地域、行政、交通事業者などが協働して、公共交通のあり方について検討を進める必要があると考えている。

オートキャンプ場設置と児童虐待防止の考え

二瓶 秀幸



質 平成27年度、外国人観光客数が大幅に伸びた一方、国内観光客は宿泊予約が取りづらい傾向にあり、せっかくの交流人口増や経済効果の機会を逃すことになっている。

そこで昨今、全国的にブームとなっているキャンピングカーでの旅行者を呼び込む新たな観光拠点としてオートキャンプ場を設置してはどうか。

答 市が主体となりオートキャンプ場を整備する考えはないが、民間事業者などで経営する場合は事業者と協議の上、市としてできることは協力していく。

質 児童虐待の事件が頻繁に報道されており、本市や苫小牧市でも虐待死の事件が起こったことは記憶に新しい。最近の心理的虐待の増加や制度改定に対する市の対応、児童虐待ゼロを目指す考えは。

答 子どもに接する学校や保育所などでは子どものSOSに気付けるよう日々から信頼関係を形成することが重要。4月から施行される児童福祉法などの改正では、子育て支援により対応すべき事案は児童相談所から市への送付の規定が新設される。

市立図書館の施設整備・運営について

千田 文孝



市立図書館は、昭和47年に供用開始し44年が経過しています。狭くて本を整理するのも重労働なため、他自治

体の図書館と比較し質問しました。

質 市立図書館の施設整備方針、市役所との合築効果、青少年会館の2階利用は。

答 図書館の増改築は、公共施設整備方針において隣接する青少年会館の利用状況を考慮し検討することとしている。市役所と合築した場合、駐車場の拡大や市政資料の充実、市の事業と一体となった展示が望めるが、開館時間などの施設管理が課題である。青少年会館の2階は本の重さに耐え得るか構造上難しいが、和室は読み聞かせに利用可能と考える。

質 レファレンスサービスや恵庭市のまじゅう図書館に対する考えは。

答 レファレンスサービスについては、図書館のPRにもつながることから、検討していく。まじゅう図書館については現在考えていない。

質 新たな登別市が望む図書館像の検討は。

答 本市にふさわしい「知の拠点」となる図書館ビジョン策定を目指し、各種懇談会、講演会などで市民の声を集めたい。

※レファレンスサービス…図書館司書が調べものの参考になる本の紹介や、最適な情報を探し出す手伝いをするサービス。

新介護予防・日常生活支援 総合事業について

渡辺 勉



新介護予防・日常生活支援総合事業について
新介護予防・日常生活支援総合事業について、近隣の事業内容が明らかになる中、本市の取り組みが一行に見えず、市民に不安の声があることから、取り組み状況を質問しました。

市は、平成29年度は現行どおり「訪問型」「通所型」介護サービスを行います。実施主体となる社会福祉協議会・事業所・連合町内会・ボランティアなどの意見交換会を重ね問題点を把握し、平成30年度には新制度による多様なサービスを実施することとした。

また、利用者の不安の一つである保険による予防給付から、市の新総合事業への移行による利用者の負担増については、市から「現在より利用者負担が増えることはないと考えている」との答弁でした。介護予防に関しては、健康づくりとして、ラジオ体操、ウォーキング、サークル活動、高齢者遊具の設置を進めるなど市の横断的な取り組みを奨励することを提言し、介護についてわかりやすく市民に知らせることを要望しました。

サンライバススキー場の 整備について

若木 康夫



質 スキー場事業の運営に当たり、顧客層の把握は必須と考えるが、スキー場利用者の分析は行われているのか。

答 これまで、利用人数や売上については、日ごとの集計にとどまっていたが、今後は委託先と協議し、利用実態の把握に努めていきたい。

質 人工降雪機の再稼働、リフト、コースなどの拡張を含む整備計画は。

答 人工降雪機の再稼働に関しては修理費用、運用費用などを試算した結果、断念せざるを得ない。第一リフトについては設置から30年が経過し、修繕の必要性を認識しており、庁内で協議している。沢に架かる橋と連絡コースは、今後改修と拡張を検討したい。

質 スキー場が陸上自衛隊の冬期訓練地であることに對する市の考えは。

答 例年、延べ約千600人が訓練でスキー場を利用している。これからも陸上自衛隊の訓練地として、積極的な活用をお願いしたいと考えている。

質 休止中の第二リフトの稼働と併せ、連絡コースの造成について。

答 第一リフトの延長案や費用対効果を考慮し、多様な観点から検討したい。

防災対策について

村井 寿行



質 災害発生時の避難所における「避難所運営マニュアル」作成の現状について、大規模な災害が発生した場合、

特に避難所生活が長期間となれば、そこが一つのコミュニティとなり、避難者の自主的な運営が求められるが、市の見解は。

答 マニュアルについては、一部着手しているものの完成には至っていない。避難者が良好な運営を行うには必要なものであり、道から示された基本手順書を参考に、今後作成を進めたい。

質 防災・減災に備えたインフラ整備には膨大な予算が必要となるが、長期的に事前の修繕を行っていくことで、予算の削減と長期保存ができるかと考える。インフラ整備における新たな手法として、公共事業における「アセットマネジメント」の導入についての市の考えは。

答 土木（道路・橋梁など）ではアセットマネジメントの要素を取り入れ計画をしており、今後水道事業ではその手法を取り入れた更新を実施していく。

下水道においても、施設の長寿命化を図りながら持続可能な社会資本整備に努めていきたい。

安全・強靱・持続可能な 水道供給を

工藤 俱二雄



給水人口が減る中、老朽化した施設の更新を含む水道ビジョンと、持続可能な水道事業経営を考えなければなりません。

水道施設の多くは建設後50年を越え、耐用年数を迎える施設もあります。

近年の自然災害で、導水管の露出により給水停止寸前に至った事例や、短時間で多降雨や台風などの土砂流入による濁水、給水停止の判断を迫られるような状況下においても、市内では蛇口をひねれば水道水が出てきますが、その裏では職員の大変な努力による給水がなされています。

水道水をつくる工程では、濁りや臭気など経験の積み重ねがないと判断できないことが多くあります。

また、老朽管や施設維持のために汚泥や取水口をふさぐ落ち葉などの除去作業も手作業で行っており、その技術を継承する人材育成も必要です。

水道施設も予算がなく応急処置だけで維持している状況ですが、現在耐震性に乏しい施設は、随時更新していかなければなりません。そのために健全な財政計画を立てるよう要望しました。

※アセットマネジメント…将来的な損傷・劣化などを予測・把握し、最も費用対効果の高い維持管理を行う考え方。

土日は中学校の部活動も

休みにしては

戸井 肇



質 中学校ではさまざまな部活動が行われており、生徒が目標に向かい練習に汗する姿は素晴らしいものであり、素晴らしいものであり、

異年齢の交流など、通常の学級活動で得ることのできない教育的効果がある。

部活動については、教員の時間外勤務の縮減を目的として、道教委から週一日程度は休養日を設けることの方針が示されている。

しかしながら、多くの部活動では休日に練習を行い、平日に休養日を設けているのが現状である。

部活動の顧問となっている教員は、栄養や授業の研究に充てる時間の確保が難しいこと、また生徒においても、家族と過ごす時間が確保できない現状である。

最低でも土曜または日曜のいずれか一日を部活動の休養日とするよう教育委員会から学校に提案できないか。

答 部活動の顧問は生徒の状況を見て適時休養日を設定している。また施設の割り当てなどもあり、休養日を土曜・日曜に設定してしまうと、かえって活動しにくくなることから、週一日程度の休養という現状の指導を理解いただきたい。

農業委員への女性登用を求め議案を可決 観光・経済委員会 付託案件審査

農業委員会等に関する法律の改正により、委員の公選制を廃止し市長が議会の同意を得て任命することや委員の定数を条例で定めることとされたことから、「登別市農業委員会の委員の定数に関する条例」を制定する議案が上程されました。

本委員会では、過去の農業委員会委員選挙の状況、委員の条件として盛り込まれた「農業者以外の中立的公正な判

断ができる者」の選任基準などについて質疑を行い、審査の結果、全会一致で本議案を原案のとおり可決しました。

なお、附帯決議として「改正後の農業委員会制度における農業委員の選出に当たっては、男女共同参画社会の実現に向け、女性の登用を積極的に図ることを望む」と付すことを全会一致で決定しました。

(米田)

市からの提案議案を13年ぶりに否決 生活・福祉委員会 付託案件審査

災害遺児手当支給条例について、条例制定当時と比べ災害事故による死亡者数が大幅に減少していることや、年金制度ならびに児童扶養手当の拡充など他法・他施策による社会保障制度が充実してきていることを理由に、市は条例の廃止を提案しました。

それに対して本委員会の委員からは、①住民に対して細やかなセーフティーネットの構築を課さなければならない。

②条例を廃止する必然性が認められない。③条例の施行規則において、ほかの法律や制度で補償内容が全て補われているとする具体的な説明が不足している。④行財政改革の効果に乏しい。などの意見が出され、全会一致で提案を否決しました。

今後、本委員会では、本条例について詳細な検証を行う予定です。

(渡辺)

平成28年第4回定例会における議案の賛否状況（挙手採決議案のみ掲載）

議案	賛成議員	反対議員	結果	議案	賛成議員	反対議員	結果
平成27年度登別市一般会計歳入歳出決算の認定について	井野、小栗、木村、工藤、杉尾、千田、戸井、辻、二瓶、成田、松山、宮武、村井、米田、若木	渡辺、佐々木	認定	登別市廃棄物の再利用及び処理に関する条例の一部改正について	井野、小栗、木村、工藤、杉尾、千田、戸井、辻、二瓶、成田、松山、宮武、村井、米田、若木	渡辺、佐々木	可決
平成27年度登別市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について				登別市災害遺児手当支給条例の廃止について	なし	井野、小栗、木村、工藤、杉尾、千田、戸井、辻、二瓶、成田、松山、宮武、村井、米田、若木、渡辺	否決
平成27年度登別市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について							

※セーフティーネット…万一の事態に備えて網の目のように救済策を張り、安全や安心を提供する社会保障などの仕組み。

予算・決算委員会（平成28年度補正予算審査）

戸井 肇

質 地域インターネット維持管理経費のケーブル架け替え費用は年度当初に予算化できなかったのか。

答 電柱所有者の事業方針で更新する電柱の対象を決定することから、予算作成時は対象数がわからず、年度当初での予算化は難しい。

質 通信事業者専用線への切り替えは。 **答** 比較検討したが、現状の方が安価であった。

千田 文孝

地域介護・福祉空間整備等施設整備補助金において、設置が義務付けられているスプリンクラーは、今回で未設置の1施設が完了します。

また、防犯カメラも併せて設置しましたが、防犯カメラの設置義務はなく、市は設置状況を把握していないため、今後は把握と補助金制度を他事業主に推奨するよう提案しました。

井野 正臣

登別中学校便所洋式化事業費について、夏休み中に工事し、2階便所は2学期から使用できる予定ですが、1階便所は完成できない可能性があるため仮便所を設置します。

また、洋式化されていない幌別中学校は、平成32年の耐震化工事に併せて洋式化されます。

有益だった「対話」を学ぶ合同研修会

平成28年度白老町議会・登別市議会議員研修会



毎年恒例の白老町議会との議員研修会を昨年11月17日に開催しました。初めに、青森中央学院大学より佐藤淳准教授を講師にお招きし、「対話で創る議会からの地方創生」議会改革第2ステージに向けて」と題し、講演いただきました。その後、「白老・登別への誘客大作戦」2020年 国立アイヌ民族博物館オープンに向けて」をテーマに、ワールド・カフェの実践を行いました。

登別市議会では、議会フォーラムの開催などを通じて、市民との対話をより重視した活動をしています。



今回、住民との「会話」と「対話」、「議論」の違いを理解し、対話の重要性を再認識できたことは非常に有益でした。

また、対話手法の一つである「ワールド・カフェ」のノウハウも学習しましたので、今後の意見交換などでそれらを活用することによって、市民との協働をより一層深めていければと思います。

（松山）

予算・決算委員会（平成27年度決算審査）



平成28年10月25日から27日の3日間の日程で予算・決算委員会を開催し、平成27年度の各会計決算に係る議案すべてを原案のとおり認定しました。

議会は、前年度の予算が適正に執行されたかを審査するとともに、その行政効果や経済効果を審査し、市民の代弁者として執行状況を評価します。

決算の審査結果は、後年度の予算編成や行財政運営の改善に役立てるため、極めて重要な意義があります。

41〜42ページに各委員の質疑の内容の一部を掲載しています。

予算・決算委員会（平成27年度決算審査）

こじばの教室の追加開設に
向けて

辻 弘之

「言語障がい教育」を中心とした役割を持つ「こじばの教室」において、現在の人員配置では保護者などへの相談支援に十分に対応できていません。また、小学生は通っている学校の授業を抜けて、幌別小学校まで移動しなければなりません。これらの負担感が大きくなっています。

平成30年度を目標に、幌別小学校にも教室を追加開設できるよう、北海道に教員配置を要請していく意向が示されました。

国保税収納率改善、
防犯灯事業継続を

千田 文孝

国民健康保険税の収納率が全道34市中32位の実情とその改善の取り組み、一般会計からの繰り入れルールの確認、特定健康診査以外の保険事業や各種健康診査、予防接種などのさらなる改善を要望しました。

防犯灯のLED化事業は6年間の制限事業で、終了時には普及率52・1%となります。温暖化防止や電気料金軽減、防犯対策の市民負担の公平性などを考慮すると、事業の継続を検討すべきと提案しました。

新登別大橋展望台・
駐車場周辺の整備を

渡辺 勉

観光施設維持管理経費について、新登別大橋は、登別温泉と札内地区を経て、幌別地区へと結ぶ重要な幹線である。大橋からの北海道らしい眺めは、登別が誇る景勝地でもある。しかし、周辺は荒れ放題でトイレは故障中であることから、周辺整備を北海道へ強く要望していただきたい。

以前からの要望が実り、来年度一部ではあるが草刈りなどを行う旨の連絡を北海道からいただいた。

文化財保護経費について

佐々木 久美子

文化財を紹介する看板の数は。

登別温泉地区が3カ所、登別地区が6カ所、幌別地区が7カ所、幌別地区が3カ所となっている。

市内に文化財を紹介する看板が19カ所ということだが、劣化などにより文字が見えにくいものはないのか。

老朽化が進んだ看板もあることから、修繕の必要性を判断し、既設看板の修繕を行っていく。本市の歴史を知り、触れる機会としていただきたい。

本市の除雪体制について

小栗 義朗

本市における除雪体制について質問しました。業者数や除雪機械の台数については大きな変動はないものの、今後は運転手不足や機械の老朽化などにより、業者数の減少が考えられるとの回答がありました。

運転手の確保について、以前除雪作業に従事し、現在は現役を引退された方の中に、「除雪作業のお手伝いをしたい」との声もあることから、検討していただきたいと要望しました。

給食費の収納対策について

村井 寿行

学校給食事業特別会計について、平成27年度給食費の収納率は現年分が98・83%で対前年度比0・38ポイント増加しました。滞納繰越分も28・73%で対前年度比0・9ポイントの増加となりました。

私は、毎年増え続ける滞納繰越分とともに、現年分未納額についても初期からの収納対応の取り組みが重要であると考えます。未納となる原因を把握し、早期解決に向けた収納対策の強化を要望しました。

スポーツ選手を取り巻く
環境の充実を！

宮武 祥子

複数の項目について質問した中で、特に注目したのは、「児童生徒スポーツ振興助成金」についてでした。この制度はスポーツ選手育成を目的に、全道・全国大会出場に向け、活動費の一部を負担する制度です。

今後もスポーツ選手の育成・強化に向け、さらなる内容や環境の充実化と、制度を広く普及させて、多くの子どもたちがスポーツに取り組みやすい環境づくりを行うよう要望しました。

年々増加傾向のある決算

工藤 俱二雄

スキー場事業費全般、北海道日本ハムファイターズ応援大使事業費、防災対策強化事業費、地域生活支援事業費、リサイクル・啓発経費、再生可能エネルギー普及促進事業費、プレミアム商品券発行事業費、公園維持管理経費、図書館運営管理経費など、幅広く追及しました。

また、歳出の決算額が約200億円にも上ることから、各事業が適正に運営されているか、成果や対応策も併せて質問しました。

予算・決算委員会（平成27年度決算審査）

児童生徒遠距離通学費 補助金の見直しを 井野正臣

この補助制度は、学校の統廃合における経済負担の激変を緩和することを主な目的としています。

本市では、平成27年度に小学生4名、中学生74名がこの補助制度を活用し通学しています。

義務教育における教育の無償化というのはあくまで授業料に対するものですが、教育の機会均等ならびに子どもの学ぶ権利を確保する観点から、この補助金について見直すべきと指摘しました。

再生可能エネルギー 普及促進について 若木康夫

再生可能エネルギー普及促進事業費について、30万7千円の予算額のところ、決算額は8万9千円でした。事業実績は小学校でのパネル展4回、講演会1回の開催、職員の研修会出席にとどまっています。

このことから本市の地域特性であり、優位点である地熱・温泉排熱を含めた再生可能エネルギーの利用などを市民に対しより積極的に啓発、促進を行うよう要望しました。

歳入減少を踏まえ 既存施策の見直しを！ 杉尾直樹

各主要施策について、全体として及第点の事業成果でした。しかし、本市も少子高齢化や人口減少、各種施設の老朽化の問題を抱えています。今後は明らかに歳入の減少や医療費負担に加え、インフラ整備費の増額が想定されます。

以上のことから、市の将来に向けて継続事業の内容や予算の見直しはもちろん、早期の工事発注や新たな観光施策の推進が必要だと指摘しました。

温泉供給施設維持管理経費 について 成田昭浩

年間1千100万円もの維持経費をかけた事業を継続した効果や事業の積極的活用を考えについて質問しました。

市は、移住定住の居住地に充てるのが理想的ですが、市として紹介できる土地がないのが課題で、老朽化対策と温泉の安定供給のため継続している現状との答弁でした。

また、魅力ある観光地づくりと積極的な活用のため、全庁的協議や外部機関との議論の場を創出すべきと指摘しました。

将来につながる事業で あったのか？ 松山哲男

各事業が今後の進むべき方向の一手段であるとの共通認識を持ち、将来展望や大目標に向かった取り組みだったのかという視点で庁舎等改修経費、地域医療対策等経費、アーティスト・イン・レジデンス、北海道新幹線開業観光誘客プロモーション事業費などへの質問と提起をしました。

また「PDCAサイクル」や「重要業績評価指標」などを理解し、論理的思考による戦略戦術に取り組む必要性を求めました。

戦没者追悼式、 エソシカ肉普及について 戸井肇

戦没者追悼式に関して、歳月の経過により遺族も高齢化し、参加が今後難しくなっていくことが予想されます。そこで式典を行う目的の一つである平和祈念という趣旨を前面に出し、若い世代も積極的に参加できるように、現在の方式を変えていく必要があるのではと指摘しました。

またエソシカ肉普及に関して、レシピ紹介など消費者がシカ肉を手に取りたくなるような方策が必要ではと指摘しました。

放課後、児童が過ごす 環境の整備を 米田登美子

現在、放課後に児童が過ごす仕組みには多様な形態があることから、安全確保や老朽施設への対応などについて質問しました。

市は、課題を一つ一つ整理し、実現に向け取り組んでいきたいとの答弁でした。

また、青葉児童館が先行実施している学校からの直接来館方式については保護者に好評であったことから平成28年5月に本格実施し、常盤児童館と登別児童館でも試行的に実施しています。



※アーティスト・イン・レジデンス…各種の芸術制作を行う人物を一定期間ある土地に招へいし、その土地に滞在しながらの作品制作を行わせる事業。

委員会だより

登別市PTA連合会と 意見交換を行いました

総務・教育委員会

昨年11月1日に、登別市PTA連合会より13名の正副会長・理事・事務局の皆様に出席いただき、本委員会の重点活動テーマである「小中一貫教育への取り組み」について意見交換会を行いました。

その中で、小学校から中学校へ進学していく段階で問題となる「中1ギャップ」については、実際に3年間引きこもりになってしまった子がいたとお話や、子どもに対して過保護になっていないか、社会に出ていく上でギャップに対応する力が必要であるなどの意見が出されました。

また、「学校区での取り組み」については、小中間の交流が行われておりスムーズにつながることでできていることや、小中連携と小中一貫の違いを明確にすべきであるといった意見や、ふれあい活動により他校の子ども同士、親同士が顔見知りになるといったメリットをお話したとき、大変参考になる有意義な意見交換会となりました。

委員会としても、これまでいただいた意見を参考にし、政策提言として市へ提出していきます。



(村井)

行事に参加し 触れ合い 理解を！

生活・福祉委員会

昨年11月22日に登別市障害者福祉関係団体連絡協議会（以下略称障団連）との意見交換会を行いました。

本年度は、障団連からいただいたテーマに沿って問題提起をしていただきながら、それぞれ意見交換しました。

初めに、障団連の一年間の活動報告をいただき、障団連としての願いを受け止めることができました。

また、次の3点について、活発な意見交換を行いました。

①「障害者週間」記念事業のねらいと取り組みについて。幌別西小学校の児童や明日中等教育学校の生徒の応援参加や製鉄記念室蘭病院の林先生の講演など工夫を凝らした取り組みを行い、参加者を増やす努力をしている。

②新法である「障害者差別解消法」に対する考え方について。日常生活や行事を通じて障がい者と話し、触れ合い、障がい者を理解してほしい。



③福祉避難所への対応について。観光都市登録としてのバリアフリー化など、施設・設備面での現状とその対応。

(渡辺)

議会サポーターと 意見交換を行いました

観光・経済委員会

昨年11月15日、議会サポーターを招き、重点活動テーマである「北海道新幹線延伸による観光産業の発展や経済活性化への取り組み」に対する委員会活動の報告と意見交換を行いました。初めに、議会フォーラムで市民からいただいた意見と、行政視察について各委員から報告を行いました。

サポーターからは、市内経済界では雇用と求職のミスマッチが生じており、一部の業種しか経済活性化の効果を感じられていない、労働者不足の危機感から外国人の雇用も視野に入れなければならないなどの現状を伺いました。外国人の雇用については、言語の問題が解消されれば、文化や習慣などの違いは社内教育やほかの従業員の配慮で解決できるという意見をいただきました。



北海道新幹線の札幌延伸までに、本市を含めた南周りルートにある市町村では、観光客の受け入れに支障がないよう積極的な取り組みをしなければならぬと共通認識を持ちました。

(米田)

カルルス温泉冬まつり

3月5日(日)9時～

カルルス温泉サンライバスキー場

サンライバスキー場で寒さを吹き飛ばすイベントを開催します。雪と親しむゲームやおいしい振る舞いをたくさん用意していますので、ぜひ親子でお越しください。



～プログラム～

午前の部（9時開始）

- ・雪中みかん拾い
- ・登別市長杯・アルファスポーツ賞少年スキー大会（事前申込制、午後から表彰式）
- ・親子ボブスレー（2人1組、当日受付で100組まで）
- ・ストライクワン（景品が無くなり次第終了）
- ・ホールインワン（景品が無くなり次第終了）
- ・オロフレ雪原宝さがし

午後の部（13時開始）

- ・雪上もちまき
- ・シチューの振る舞い（サケのクリームシチュー・ディア（鹿肉）シチューを各200食）

※各イベントの開始時間など、詳しくは問い合わせください。



問い合わせ 同まつり実行委員会（登別観光協会内・☎⁸⁴3311）

と な り ま ち ・ ホ ッ ト ラ ン

白老町

冬のポロトの森を学習しよう

冬のポロトの森でカンジキを履き、望岳台を目指してウォーキングをします。午後はポロトの森や樹木について学習します。

▶日時 2月26日(日)10時（受け付けは9時10分～9時30分）

▶集合場所 ポロト自然休養林ビジターセンター

▶定員 30人（申し込み順）

▶参加料 300円

▶申し込み 2月16日(休)までに白老ノルディックウォーキング愛好会・堀川さん（☎0144②3152）

室蘭市

むろらん冬まつり

バナナボートやもちまき、大じゃんけん大会などのほか、温かい飲み物やエゾ鹿肉焼きの振る舞いをを行います。冬ならではのさまざまなイベントを楽しみましょう。

▶日時 2月19日(日)10時

▶内容

- ・10時20分…スダレの滝見学ツアー
- ・10時30分…市民スキー大会
- ・14時…雪山の宝さがし

※それぞれ事前に会場で受け付け。

▶問い合わせ だんパラスキー場（☎⁴³5600）

伊達市

第八戦伊達雪まつり冬の陣

▶日時 2月5日(日)10時～15時

▶場所 総合公園だて歴史の杜

▶内容

- ・屋外広場…特設すべり台、働く車展示会、もちまき、チャンバラKASSEN、伊達春いちばん福こども競争、雪だまストラックアウト、飲食ブースなど

- ・屋内会場…昔の伊達『街角写真館』、フラワーアレンジメント

▶問い合わせ 同実行委員会（伊達青年会議所内・☎0142③4053）



人のうごき（平成28年12月末日現在）／人口49,440（-46）世帯24,940（-26）（ ）は前月比

発行・編集／登別市総務部企画調整グループ 〒059-8701 登別市中央町6丁目11 ☎0143⑤6586 FAX0143⑤1108

ホームページ：<http://www.city.noboribetsu.lg.jp/> Eメール：pr@city.noboribetsu.lg.jp